ふるさと 霞ヶ浦を中心とした周辺地域)の歴史 文化の再発見と創造を考える

ふるさと、風、

第133号 (2017年6月)

風に吹かれて(11)

白井啓治

・夏日になると雀らは一回り小さく

いても晴れていても同じである。
お近、朝一番の会話は、梅の木の雀らとになってしまった。犬の散歩に四時半に出ることがあるでしまった。犬の散歩に四時半に出ることがあるでしまった。犬の散歩に四時半に出ることがある

なってくる。

なってくる。

なってくる。

なってくる。

なってくる。

なってくる。

なってくる。

なってくる。

のである。

のである。

のである。

のである。

のである。

のである。

のである。

のである。

のである。

のである。その丸み具合でおおよその雨の降る時雨降りに対応できるようにと、羽毛を立てているくても雀らの体はやや丸くなっている。いつでもなってくる。雀らのまん丸行為は寒さだけかと思なってくる。雀らのまん丸行為は寒さだけかと思んでいるが、温かくなると毛をたたみ細く小さくんでいるが、温かくなると毛をたたみ細く小さくんでいるが、温かくなると毛をたたみにまん丸に膨ら

そうである。 さな雀になっているので曇ってはいるが雨はなさ間が読めてくるのだから不思議である。今朝は小

大岡信をしのぶ記事が出ていた。茨木のり子の大岡信をしのぶ記事が出ていた。当然ではあるが、詩や物語を書くとき事を見て私自身の行なう朗読の表現と同じだな、と思った。当然ではあるが、詩や物語を書くとき事を見て私自身の行なう朗読の表現と同じだな、と思った。当然ではあるが、詩や物語を書くとき事が自分自身に語りかけるのが創造・創作という前に、大岡信をしのぶ記事が出ていた。茨木のり子の大岡信をしのぶ記事が出ていた。茨木のり子の大岡信をしのぶ記事が出ていた。茨木のり子の

と言ってやる。 当然ある。そんな時は面と向かって「馬鹿野郎!」 気に掛けることはない。とは言え頭に来るときも 他人にその作品をどのように批評、批判されても とはそういうものであろうと思っている。だから 身に問いかける、話しかけるためにである。作品 なぜ詩を書くのかと問われれば、それは自分自

は、ギター文化館で行ってきたのであるが、今年できたので、10+1年の記念祭を行う。昨年まであるが記念祭を行っている。今年も11年をクリア当会報の創刊が6月なので、毎年ささやかでは

りて6月11日に開催することになった。 は、ふれあいの里石岡・ひまわり館のホールを供

本るさと風の会の十一年の歩みを紹介するとともに、会員の書き溜めてきたものを小冊子にまとめた文庫展を中心に、分科会である「ことば絵」の物語は、ことば座の初演以来継続している「常世の国の恋物語百」は、今回の公演で第37話となる。今回の物語は、ことば座の初期から協力いただいている、オカリナ奏者の野口喜広氏の作曲した「なはの物語は、ことば座の初期から協力いただいている、オカリナ奏者の野口喜広氏の作曲した「なはる、オカリナ奏者の野口喜広氏の作曲した「なはる、オカリナ奏者の野口喜広氏の作曲した「なはる、オカリナ奏者の野口喜広氏の作曲した「なは、初恋を、笹舟に乗せて流すという話を書き下出、初恋を、笹舟に乗せて流すという話を書き下出、初恋を、笹舟に乗せて流すという話を書き下出、初恋を、笹舟に乗せて流すという話を書き下出、初恋を、笹舟に乗せて流すという話を書き下るという。

ることを願っての物語である。い恋の思い出が恋瀬川に幾つも流れつもり淵とない恋の思い出が恋瀬川に幾つも流れつもり淵とな素朴なオカリナの声と調べに乗って、若く新し

ってしまわないの。 恋瀬川の流れに映った月は、どうして流れて行

そんな夢のない答えは バカ、そんな事当り前じやないか。

私、いりません。

言ってくれないの。だから動けなくなってしまったんだよ、ってなぜだれら動けなくなってしまったんだよ、ってなぜそれはね、君のまなざしがあまりにも熱いもの

殺戈する夢の苗ナなハ日常せふる里とは、物語の降る里。

であることを願うばかりである。風に吹かれながら、一途な恋の降る「ふるささと」風に吹かれながら、一途な恋の降る「ふるささと」

菅原茂美

関東で連発した。 「悪」を、 発実に示っ す、 両極端

は崇高で、非常に責任感の強い人だったという。 った事だが、高齢者は自殺願望とか。そして行員 をかけたが、間に合わず二人とも即死。後で分か むなく遮断機を潜り駆け寄って助けようとした。 急いで戻るよう何度も声をかけたが応じない。や の男性行員(52歳)が、列車が近づいているので、 浜急行踏切で警報機が鳴っているのに、高齢男性 (77歳)が踏切内に侵入。それを見ていた横浜銀行 | 善」の例は2017年4月15日、 川崎市内、京

知りであったという。 棄された。しかも容疑者の子供二人も同じ小学校 疑者 (男性46歳) により連れ去られ、殺害・死体遺 校途中、近所に住む「保護者の会」会長である容 ベトナム国籍のニヤット・リンさん (9歳) が、登 に通っている。女児と容疑者(ロリコン癖)は、顔見 「悪」の例は3月24日、我孫子市内の小3女児。

疑者のDNAが一致し、4月14日逮捕された。 着していた「遺留物」から採取したDNAと、容 ている。防犯カメラ映像の徹底解析や、 更に犯行後も平然として旗振りなど、立哨を続け に、ランドセルや、衣服・靴などを捨てている。 ためか、利根川の対岸である茨城県内のそちこち 児童の安全な登下校を護るための保護者の会で しかも会長であった容疑者は、犯行を隠す 遺体に付

度かあり、正義感に燃えた行為であり、 (かがみ)」として、事例紹介がなされている。 鉄道関係で救助中の事故については、 過去、 幾

> 国人男性(26歳)が、共に電車に撥ねられ死亡した 感を抱いていたが、 例については、今でも忘れられない。反日感情の から転落した男性を助けようとして飛び降りた韓 によりけり…と、見直すきっかけになった。 高まる韓国人に対し、単細胞の私は、非常に嫌悪 特に2001年・山手線新大久保駅で、 あの事件以来、韓国人も、 ホーム

更に最近のニュースでは「徴用工」像も計画中と 利用。「従軍慰安婦問題」については、日本のある に盛り上げた。現在世界中に少女像は約6体とか。 のメディアが取り上げ、大々的に反日運動の主題 るかのごとく一面トップで報道した。それを韓国 著書の中で、センセーショナルに、かなりの作為 著述家(自虐史観的傾向)が、『私の戦争犯罪』という の高揚から、一部の人達が国民を煽り、選挙戦に った…と、後日謝罪した。 か。なお日本の大新聞は、あの報道は間違いであ (*1)で書いた文面を、日本の大新聞が真実であ 今日の「反日運動」は、日本に対する対抗意識

と逆に不審がられたという。そして、挺身隊女性 タラメ。なぜ日本人は、そんな作り話を書くのか』 で近年現地調査したら村民は『そんな話は全くデ き換えている。その舞台を済州島と書いているの 鮮人女性を〈挺身隊〉の名で強制連行した」と書 るから取り締まれ!!」との文書を、「日本軍は朝 集を語り、誘拐まがいの悪質な業者が関与してい 逆に作為文は10倍の20万名となっている。(以上を (*1)1938年、日本の陸軍省から「慰安婦募 「2万名」の真偽は、その2割程度であったのに、

に即した場合、私なら、どんな態度をとれたか? さて踏切事故に話を戻し、実際そのような場面

> ずれにしろ人の命に代わりはない。目の前の危険 簡単に殺人を行う残虐な動物である。 更に国家と う動物は、世界の至る所で、さもない理由により 志」が存在するとも言える。それなのに人間とい 支配されている。言葉を換えて言えば、DNAと う、云わば「天命」のようなものに、ガッチリと 日頃、気を付ける…というのが、私の信条である。 犬死との批判を受ける可能性もある。しかし、い が、自殺願望・或いは逃亡中の犯罪者だったら、 ればならない家族や、大事な職場もあるはずだ。 きなギャップもありうる。各自それぞれ守らなけ のない選択をする可能性も…。 理想と現実には大 行動はワカラナイ。偽善者と言われても、 日頃私は物を書いたり、公式の会議中など、立場 など微塵も見られない。 で、大虐殺を平気で行う。過去の経験を顧みて、 いう組織が、何を血迷うたか、大量破壊兵器など いう物質には、命を護り続けるという明確な「意 体の命を護る使命と、「種」の命を護り続けるとい な状態の人に、手を差し伸べるのは当然の事。 上、大変な紳士ぶった発言をしているが、 しなくとも、他人の迷惑にだけはならないよう、 **八類全体としての「反省」や、さらなる「進歩」** そもそも生物の「命」というものは、おのれ個 それゆえ、どちらかと言えば特別、善隣行為は 結果論だが、命がけで助けようとしている相手

使い捨てにされる…と書いた。とにかく、種とし その運び屋家業が終了すれば、消耗品のように、 世代に遺伝子をバトンタッチすれば、任務終了。 目分の肉体は、いわば生殖細胞の運搬・護衛役。 遠の命であり、体細胞は生殖細胞を守り育て、次 私は本年3月号「永遠の命」で、

子供も同じ事。 品でも、親は子を守る義務がある。勿論、他人のての永遠の命を継続するために、個体の命は消耗

い最近、膨らんだばかりで、元来、圧倒的に「本 備され文化の進んだ先進国で、何度も繰り返され 何百年に一度というような頻度ではなく、法が整 遺棄したりする。このような人類の「魔性」は、 能」に支配されている「発展途上の動物」と言え そんな「問い」を発する方が、むしろ幼稚。所詮 し遂げるために、おぞましい行動が多数みられる。 金銭欲・権力慾など浅ましい物が多々。それを成 性を失った卑劣な事例であるが、欲望には、他に ている。これらは己の性欲という本能に負け、理 ために、幼い女児を弄び、犯罪を隠すため、 して食べたり、人間の雄は、 人間も単なる動物の一種。理性を司る大脳は、 チンパンジーの親などは、 一体人間とは、いかほど「神に近い存在」か? しばしば己の快楽の 自分の雄の子供を殺 殺害• つ

*

更に話題を広げるなら結婚式などで『オシドリとして、女よりはるかに強いものだと言われる。として、女よりはるかに強いものだと言われる。として、女よりはるかに強いも強いと結論した。その深層心理として、女よりはるかに強い。ところが夫の方は、妻が生んだ子が自分の子ではなく、他人の子であるという大義名分が根底から崩れる。そうなればるという大義名分が根底から崩れる。そうなればるという大義名分が根底から崩れる。そうなればあという大義名分が根底から崩れる。そうなればなどで、女よりはるかに強いものだと言われる。として、女よりはるかに強いものでとった。

夫婦になりなさい!』などと祝辞を贈る御仁がよくいる。しかし動物行動学の立場から見たら、オシドリは、仲が良いからいつも一緒に連れ添っているのではなく、妻が浮気のために飛び立つのをいるのだという。自分の子孫を残すためのプログいるのだという。自分の子孫を残すためのプログいるのだという。自分の子孫を残すためのプログのメスは、しつこいオスを振り切って飛び立とうとすると、オスはなおも絡みつき、メスを溺死させる現象も見受けられるという。それゆえ、結ざせる現象も見受けられるという。それゆえ、結が式でオシドリを讃える祝辞は止した方が良い。なお、オシドリのように、オスの衣装がメスにが極端に綺麗な種ほど、雄の嫉妬心は強い傾向比べ極端に綺麗な種ほど、雄の嫉妬心は強い傾向比べ極端に治麗な者にど、雄の嫉妬心は強い傾向があると言われる。

私は以前に、軒先の燕の子6羽のDNA解析の私は以前に、軒先の燕の子6羽のDNA解析のおたい。だれかが生き残って、確実に子孫を残すためには、繁殖の相手を特定の一夫一妻に限定する方法は適切ではない。何千歳という長旅の渡り鳥にとって、事故や、ひ弱さなど多くのリスクを鳥にとって、事故や、ひ弱さなど多くのリスクを鳥にとって、事故や、ひ弱さなど多くのリスクを鳥にとって、事故や、ひ弱さなど多くのリスクを鳥にとって、事故や、ひ弱さなど多くのリスクを急にとって、事故や、ひ弱さなど多くのリスクを急にとって、事故や、ひ弱さなど多くのリスクを急にとって、事故や、ひ弱さなどのであったと評した事がある。

弟はイチローになるかも…。人類も野生時代は、の優れた人の子を宿せば、兄貴は草野球選手でも、の奥様方よ、3人の子を産むなら一人は旦那以外道に外れた、浅はかな嫉妬に過ぎない。ゆえに世それゆえ、間男の子を産んだ妻を攻めるのは、

の寿命は確実に短縮する。 の寿命は確実に短縮する。 したらそれは、人類繁栄の原動力をそぎ、滅亡へ と誘う愚かな法律であったかもしれない。そこで と誘う愚かな法律であったかもしれない。そこで と誘う愚かな法律であったかもしれない。そこで と誘う愚かな法律であると言いたいのだ。現在の 来の姿に戻すべきであると言いたいのだ。現在の 来の姿に戻すべきであると言いたいのだ。現在の 来の姿に戻すべきであると言いたいのだ。現在の 来の姿に戻すべきであると言いたいのだ。現在の まうな偽の文明進化により、地球環境を汚染し、 と言いたいのだ。現在の と言いたいのだ。 と言いたいのと言いたいのだ。 と言いたいのと言いたいのと言いたいのだ。 と言いたいのと言いたいのと言いない。 と言いたいのと言いない。 と言いない。 と言いないない。 と言いない。 と言いない。 と言いない。 と言いない。 と言いない。 と言いない。 と言いない。 と言いない。 と言いないない。 と言いない。 と言いない

「種の寿命」に関し、乱婚が人道に反するというなら、地球を汚染するゼイタクな生活を速やかに捨てなさい。自動車を馬車に戻せとまでは言わないが、それができもせずに綺麗ごとばかり言うないが、それができもせずに綺麗ごとばかり言うないが、それができもせずに綺麗ごとばかり言うないが、それができもせずに綺麗ごとばかり言うないが、それができもせずに綺麗ごとばかり言うないが、それができるでは、今や10分の1にまで委対し、男性のY染色体は、今や10分の1にまで委対し、男性のY染色体は、今や10分の1にまで委対し、男性のY染色体は、今や10分の1にまで委対し、男性のY染色体は、今や10分の1にまで委対し、別性のY染色体は、今や10分の1にまである。

*

性は「善」であり、仁・義を先天的に具有するとがある。孟子は、孔子の孫を師と仰ぎ、人間の本徳として「論語」を説いた孔子(前話~程)に原点孟子(前話~288)の「性善説」は、仁を理想の道なのか。性善説・性悪説から検討を加えてみたい。大分脱線したが、人間の本性は「善」なのか「悪」大分脱線したが、人間の本性は「善」なのか「悪」

を倒し、自分の立場を有利に保とうとする。人類は常に己の利のために仲間・ライバル・敵国この世は、これほどまでに、悪がはびこるのか?、人間は、先天的に仁や義を具有するなら、なぜ、考え、それに基づく道徳による政治を主張した。

春らし楽にならず。 私の料簡が狭いと言われればそれまでだけど、 我の料簡が狭いと言われればそれまでだけど、 私の料簡が狭いと言われればそれまでだけど、 をにかくこの世は、何か隙あらば、人様のものを、 とにかくこの世は、何か隙あらば、人様のものを、 とにかくこの世は、何か隙あらば、人様のものを、 とにかくこの世は、何か隙あらば、人様のものを、 とにかくこの世は、何か隙あらば、人様のものを、 とにかくこの世は、何か隙あらば、人様のものを、 とにかくこの世は、何か隙あらば、人様のものを、 とにかくこの世は、何か隙あらば、人様のものを、

で、惨めな家庭破壊など、多数みてきた。それも事実ではあるが、一方、凄まじい格差社会きた。ラテンアメリカは楽天的とよく言われるが、か農家の、利を毟(むしり)盗られる実態を見てプル農家の、利を毟(むしり)盗られる実態を見て

性は「善」であるなどとは、到底思われない。仁や義が存在するのか。どう考えても、人間の本道断。儒教の教えは消えてしまったのか。どこに業員を違法残業させ「過労自殺」させるなど言語一応文明国といわれる我が国内でも、経営者が従じるのか…。と心の底から憤りを感じる。それがじるのか…。と心の底から憤りを感じる。それがじるのか…。

*

されば人間の本性とは「悪」なのか。

とし、礼法による秩序維持を重んじた。子の性善説に対抗し、人間の本性は「悪」である「性悪説」の御本家は荀子(前298~238)。孟

れない筈なのに……。 や朝鮮半島にも深く浸潤していれば、今日のよう 日本にも大きな影響を与える。それが現在の中国 との事。人間は終生学び続けて自らを改善しなけ な、隣国の足を引っ張るような醜い政治は、行わ 以来、儒教は歴代王朝の主流教義となり、朝鮮・ 行で己を改善しなければ国家は収まらない。孔子 装蜂起して一揆を起こしたりする。そこは人間修 誘惑に弱く、大衆迎合的に流れ、憤懣募れば、武 との事。ならば良く分かった。人間はともすると ればならないというのが「性悪説」の本意である ではなく、人間の本性は「弱い存在」という意味 しかし荀子の言う「悪」とはキリスト教の「原罪」 え、いささか言い過ぎではないのかと考えていた。 かく人間の本性は「悪」とばかり説いていると考 しかし私などロクに勉強もせず、荀子は、 とに

不方、日本では儒教のほかに武士道教育がそれに加わり世界に範たる道徳を重んじる国家に成長に加わり世界に範たる道徳を重んじる国家に成長に加わり世界に範たる道徳を重んじる国家に成長に加わり世界に範である。 それにしても人間の本性とは比率から見ても「悪」の方が強いように思われる。 大津 道である。 で正体不明なものは、中庸な表いう「あいまい」で正体不明なものは、中庸などと四分六分とかが普通であろう。 人間の本性などと四分六分とかが普通であろう。 人間の本性などと四分六分とかが普通である。 と決めつけるのは大人げない。

的な「おもてなし」や、農村部での心のこもった争や巷間の犯罪など強く印象付けられるが、一般象深いが、どっこい善隣行動も多く見られる。戦世の中をツラツラ見るに、極悪の例が非常に印

弱者を労わる、いずれも立派なものである。親切。更に国の制度としての「生活保護」など

が支配し、「善」が支配する社会に近づくよう、 のだから、野蛮な暴力や悪意に打ち勝って、理性 進化したのではなく、文明も劣らず進化している 得できる。 あるから、現在の生活原理が「悪」に近いのも納 生以来40億年、生き物はそうして生きてきたので べての生物に共通した原理原則と考える。生命誕 細胞は、生殖細胞を命懸けで守り通す。これがす そしてその設計図を生殖細胞のDNAに託し、体 生存の機会を高める。これが生き物の本性である。 生物となる。食われる確率を少しでも少なくして、 隣のヤツに食われるから、体を大きくして多細胞 っともっと「努力」すべきである。 以来、周囲から栄養となるものを、言葉は悪いが 続させるというのが、生き物の本性と考えたい。 る手段として、他の命さえも奪って、己の命を継 に近いとするのが、私の長年の持論である。生き 「かすめ取って」生き続けてきた。単細胞時代、 そう考える起源は、生物がこの世に現れた当初 人間の本性について、どちらかと言えば、「悪! 人類は、「悪」の頂点である戦争だけが 悪の方が善よりやや重い感じがする。 結論として人間の本性が善か悪かと問

地域に眠る埋もれた歴史(27) 木村 進

関川 (井関・石川) 地区

た。 明治22年に井関村と石川村が合併したときに村 昭和29年です。関川の名前はさらにさかのぼって た。この地域は江戸時代には水戸藩の飛び地でし の名前をそれぞれ1字ずつとって名づけられまし 関川村が三村とともに石岡市に合併されたのは

689) に水戸光圀が領内巡検の際、 を開山したといわれています。 が立派なのを見て那珂郡額田から引寺して盛賢寺 盛賢寺のある井関は旧水戸藩領で、 年ほど前から醍醐三宝院末阿弥陀堂がありました。 盛賢寺(せいけんじ)は通称を霊通山無量寿院とい 真言宗豊山派に属しています。ここには、 この阿弥陀堂 元禄2年(1

れます。はじめは修験道場として栄え、江戸時代 今の阿弥陀堂もこの時に再建されたものだと思わ 天明4年(1784年)類焼し、翌年に再建しています。 くなったそうです。 に入り、祈祷道場となり、善男善女の参拝者が多

田より寺を持ってきてこの地の信仰の中心とした 堂がとても立派で驚き、堂だけで寺がないので額 威容を誇っています。とても立派なものです。近 ることをお勧めします。そして、この地が水戸藩 くにおられてみておられない方は一度見ておかれ から銅板葺としましたが、原型はたもたれ山中に 昭和58年には阿弥陀堂が修復され、屋根を茅葺 光圀がやってきた時にこの阿弥陀

ようです。



(建造物) 市指定文化財

盛賢寺阿弥陀堂

木造仁王像(彫刻)

寺の本堂はこの仁王門の横から山に沿って少し登

この寺の説明看板に書かれていることで、一つ面 お互いに「嫁自慢」をしたのだそうです。今はこ 白いことが書かれていましたので紹介しておきま のような風習は残っていないのでしょうが、その ですが、その正月15日 しよう。 ったところにあります。 ような気風は伝わっているのかもしれません。 に嫁をもらった家では、この阿弥陀堂に参詣し、 阿弥陀堂の縁日は正月と七月にあるそう (旧暦) の縁日には、その年

り拝領したという伝狩野正信の「十六善神」の絵 となり、 まったようです。 年間 (1865~1868) から明治初年にかけて無住 尚を中興として開山したといわれ、その後、 盛賢寺は、元禄2年(1689)徳川光圀の命に 伝春日仏師作の阿弥陀如来像があります。 那珂郡額田村 (那珂町) より曳寺し、玄盛和 過去帳はじめ文書や仏具類が散逸してし 寺宝には、 開山のとき光圀よ 慶応

> 住となり、 和尚を中興として開山したといわれ、その後、 より、那珂郡額田村(那珂町)より曳寺し、 応年間 (1865~1868) から明治初年にかけて無 盛賢寺は、 元禄2年(1689)徳川光圀の命に

絵画、 れるということで人形は飾りません。 ラボッチ)を飾る風習が残されています。 この井関地区はこの盛賢寺があり、村を守ってく 戸時代の飢饉での悪霊、 この盛賢寺のある井関地区のまわりの村々では江 より拝領したという伝狩野正信の「十六善神」の しまったようです。 ように杉の葉などで作った大人形(通称:ダイダ おり、天井裏には天女の彩色画が描かれています。 本寺院には大日如来座像が本尊として祀られて 伝春日仏師作の阿弥陀如来像があります。 過去帳はじめ文書や仏具類が散逸して 寺宝には、開山のとき光圀 病などを村々に入れない 玄盛

2 四角地蔵尊

が「しかく」ではなく「よつかど」だろう。どこ 蔵堂」がある。この字を何と読むのかは知らない の田舎道でも昔は道のわかれ道などにはお地蔵さ んな名前の地蔵堂だ。 右に曲がって、 んなどがおかれていた。あの地蔵さんのところを 代田地区から盛賢寺へ行く曲がり角に「四角地 などと目印になったのだろう。そ



この場所で見守ってきた地蔵さんはどんな物語を がらずにもう少し先に進んだ場所にある。昔から そのまま進むと次の曲がり角にこの地蔵堂がある。 ある。その他のダイダラボッチ人形はこの道を曲 で「ダイダラボッチ」が町の見張りに立っている。 石岡や高浜方面からこちらに来るとまず代田地区 右に曲がると立派な阿弥陀堂を持つ「盛賢寺」が

> ませんね。あまり見る人もいないのでしょうが、 格納されているのでしょうか。木仏なのかもしれ 地蔵堂の中には木箱に入れられた大切な地蔵尊が 何か語りかけてきそうで面白い。 してくれるのでしょうか

3 八木干拓

りは細い川のようになっていて、この湖の先端に ぐに道が続いている。 霞ヶ浦 (高浜入り) のこの辺 関の方に霞ケ浦に沿って進むと関川小学校に方に 私財を投入してしまったという八木干拓を見に行 その時代の流れが見えてくる思いで、ほとんどの 築いた人達がおり、生活があって物流があった。 卯兵衛」氏の記録をみてみると、対岸の関川地区 背景や、この地の洪水などの歴史も見て行かなけ る必要があったのか?を考えていくと、歴史的な 高浜がある。さて、何故この八木干拓を取り上げ 地図で見ると丁度飛行場の滑走路のように真っ直 に一面に広がる水田地帯が八木干拓地である。 登らずに左の湖に沿って道は続いている。こちら った。場所は高浜からは愛郷橋を渡り、関川、井 の流通に翻弄されたとしても、 通が鉄道にとって変わられ、また海外の大豆など 入されたことが載っていた。高浜の繁栄、船の流 に作られた「八木干拓」の事業に巨額の私財を投 木干拓についても石岡市史下巻にかなり詳しく書 ればなりません。高浜河岸の繁栄ぶりや、この八 高浜の産業として醤油醸造で財をなした そこに昔一時代を 「羽成

> きたいと思います。 なのでつまみ食いをしながら少しずつ理解してい かれています。しかし、その全部を読むのは大変

そこに手を挙げたのがこの高浜の醤油醸造で財を 盛んに奨励されたことが背景にあった。 時食糧不足で米価の高騰がおきており、 なりの助成金が出されることになった。

大正八年に、「開墾助成法」が制定され、

これは当 開墾にか

米作りが

などといわれたとも書かれています。 成の財産は何倍あっても三又沖に呑まれてしまう でてくる三又沖とからんで、工事の途中では「羽 らは大分奥に入っていますが、国分寺の鐘伝説に 3億6千万円位でしょうか。この場所は三又沖か すると60倍くらいということなので、今の価格で に書かれています。当時の価格を今の価値に換算 まいました」と息子の同名の羽成卯兵衛さんが後 は 4 万円強。しかしこれ以外の公簿外費用が 39 いう。 当初の予算約24万円に対し、かかった費用 に投入した土塊は一夜で沖に流されてしまったと に着工したが、「堤防を築くのに打ち込んだ長さ であった。大正9年に埋立免許を取得し、 なしていた羽成卯兵衛氏と真壁町の猪瀬蔵太郎氏 ったようですが、私財として59万円程かかってし 万円以上もかかったという。 助成金が 26 万円強あ mの松の杭数千本もほとんど倒され、山のよう 10 年

3 この干拓の完成は堤防が大正15年。耕作地は昭 年に完成しました。しかし、その後昭和10

います。 風が強いと波が荒く、土を盛っただけの堤防では 碑がありました。 醤油業「羽成卯兵衛」の卯をとっているようです。 八木・石川地区は干拓事業が大正から行われ、こ 農家にとっては塩害を防ぎ、水害を無くす門が、 風水害での被害は何回もこの地を襲っています。 盛っているようです。 なく、鉄板を縦に埋め込んでそこにあとから土を 距離が狭く、湖岸での水深1 m以上あるようです というのだそうだ。これはこの事業をした高浜の のっており、八木 (関川) 干拓のことを 「浜卯干拓」 の事業が大変だったと「石岡の歴史」などの本に また、環境保全の取り組みもたくさんあります。 私達は色々な事実を知らないと判断はできません を残すということも忘れてはいけないでしょう。 生態系を変えてそこに住んでいた生き物たちを追 ているようです。この八木 (関三) 地区は対岸との すべて江戸川河口の高さ (基準高さ) +3.15m となっ 途半端に計画し、途中での変更などは大きな問題 いやってしまったということもまた事実です。中 今は水門ができ、忘れたようになっていますが 13 一番奥のほうに「甦った浜卯干拓」と書かれた石 年、 今ではほぼ完成したようですが、堤防高さは 16 東日本大地震の津波ではありませんが、 年、 24 霞ヶ浦の周りの堤防の護岸工事 年に堤防が決壊する被害が出て

もコメが黄金色に実っていたが、果たして昔考えどの意見が交錯しています。たしかにこの干拓地とや、銚子川の水門を農閑期には開けたら良いな遠く那珂川とトンネル水路をつないで水を流すこ霞ヶ浦の浄化についてはいろいろな意見が有り、

ール栽培なども行われています。 培がなされ、近く(石川地区)では生花などのビニ培がなされ、近く(石川地区)では生花などのビニカーが

4、八木地区(住吉神社)

に1。|| 石岡市井関地区(旧井関村)に 4 箇所(代田、梶和崎、石岡市井関地区(旧井関村)に 4 箇所(代田、梶和崎、



いうような話もあるようです。地図を見る限り、大人形の飾りをやめた地区で、その年に働き盛りのていますが、やめた地区で、その年に働き盛りのたようですが、今は作るのをやめています。

昔はこの外に御前山地区と八木地区でも作られて

御前山地区は崖が多い地区に入り組んで住居があるため、この地区で後継者などが減ってしまった。 ためだと思われます。「古酒」は「フルサキ」と読ます。興味深い名前です。一方八木地区は霞ヶ浦に接しており干拓で埋めたてた田が広がっています。小高くなった丘の右端に「住吉神社」という神社があります。どうやらこの神社があるため、この地区は崖が多いとなった経緯もあるようなことも…。(詳細は不明)

てきます。最近鳥居を新しくしたようです。そのまま山に沿って進むと神社入口の鳥居が見えどの水田やレンコンなどを作っているようです。右側(霞ヶ浦側)には家があり、霞ヶ浦漁と干拓な右して高台に沿って道が続いています。そして

できます。

一位です。上に登ってみると、神社は比較的いかと石岡の歴史の説明にもありましたが、詳ないかと石岡の歴史の説明にもありましたが、詳ないかと石岡の歴史の説明にもありましたが、詳ないかと石岡の歴史の説明にもありましたが、詳ないかと石岡の歴史の説明にもありましたが、詳ないがとの石段も修理したようです。80段程の石できます。

す。

藩の政治犯の罪人を流した場所だといわれていま

藩の政治犯の罪人を流した場所だといわれていま

ると、江戸時代にはここは島となっており、水戸

き出したような位置にあったようです。調べてみ

いたと思われるので、昔はこの高台が霞ヶ浦に突

5、八木の地蔵尊

が置かれていました。山をぐるりと回った道角に地蔵尊と書かれたお堂小木干拓の里を探索していたら、「住吉神社」の



ったようですが、明治以降に地蔵尊をこの場所にます。元々は前に書いた住吉神社の階段辺りにあます。江戸時代に対岸の(水戸藩領地) 玉里村小井戸ます。江戸時代に対岸の(水戸藩領地) 玉里村小井戸ます。江戸時代に対岸の(水戸藩領地) 玉里村小井戸ます。元々は前に書いた住吉神社の階段辺りにあたいら水戸藩の政治犯罪者を小舟に乗せてこの島にから水戸藩の政治犯罪者を小舟に乗せてこの島にあら水戸藩の政治犯罪者を小舟に乗せてこの島にある大戸藩の政治犯罪者を小舟に乗せてこの場所には下字路の角に比較的新しいお堂です。その前には下字路の角に比較的新しいお堂です。その前には

を使わない軽作業が多かったようです。作業場なども中にあったようですが、あまり体力移したようです。罪人といっても政治犯が主体で、

6、(石川) 鹿島神社

学校が設立されたが、これらの私塾教育がすでに 明治5年に政府が学校制度を頒布して、続々と小 側の小川が水戸藩の医学校(稽医館)や小川郷校が の子弟を育て、文化的にも大きな影響を与えた土 と説明にはありました。 綱條の命により,元禄 9 年 (1696) 石川・井関両村 神社」があります。この杜は山崎の杜といわれ、 行われていたことは驚きでもあります。石川地区 校に学んだ鈴木銀四郎晩香が 1858 年に起こした。 作られていたことが非常に大きいように思います。 地柄でもあったようです。これは、霞ヶ浦の対岸 のですが、江戸時代には水戸藩の飛び地でもあり にあった鎮守明神が合併し、 径数十mの大円墳が築造され,水戸藩第 3 代徳川 から八木地区へ山沿いの道を進むと高台に「鹿島 木文輔が起こしたものであり、「長峰塾」 は小川郷 この「楢山塾」は 1840 年に小川稽医館で学んだ鈴 「楢山塾」「長峰塾」という私塾が開設され、多く この地区は多くの古墳が眠っている地でもある 鹿島大明神となった

民俗芸能の話

木下明男

ル先生から教えて頂いたお話しです。
たします。日本音楽の話も今回の民族芸能の話も、タカクラ・テたします。日本音楽の話も今回の民族芸能の話》について紹介いらは、やはり労音の中で学んだ《民族芸能の話》にかした。今回か

をかけて音楽運動に参加するきっかけにもなりました。 (会社職制の強化) 導入が計られ、組合の分裂策動が行われました。会社側の組合分裂策動により、人間関係や様々な愛憎を経験た。会社側の組合分裂策動により、人間関係や様々な愛憎を経験した。北海道函館労音との交流会に参加したのもこの頃で、生涯した。北海道函館労音との交流会に参加したのもこの頃で、生涯した。北海道函館労音との交流会に参加したのもこの頃で、生涯した。北海道の強化の策の一環として、新賃金制度をかけて音楽運動に参加するきっかけにもなりました。

そんな時に学んだテキストから…。そして、何のために音楽運動を進めるのかの勉強が始まります。

| 素との関係 | | | 日本民族の現在の危機と日本文化の民族的要

族は、アメリカ帝国主義に主権を侵され、独立を権の基にのさばり歩いています。こうして日本民るアメリカ兵は世界の歴史にも例の少ない治外法節、国内には無数の軍事基地があって、そこにいに従属し、沖縄・小笠原は占領され(この時代は返還経済的にも、政治的にも、軍事的にも、アメリカ日本民族は今、嘗てない危機に陥っています。

頭に、様々の形の民族的な大運動を発展させ、其 既に、日本人民は、警職法反対闘争以来、安保反 勢力は、労農同盟を軸として、民主主義と平和を ら、一日も早くこの二つの勢力の支配を打ち倒す この二つの敵の支配が日本人民の不幸の根ですか 失っていますが、これは日本の歴史に嘗て例 持を受けて居ます。 的な闘争は平和を愛する全世界の人民の熱烈な支 解決しようとしています。そして、こういう英雄 の問題を前例のない深さで考え、具体的にそれを の組織を伸ばしています。日本人民は、今、民族 対闘争と政暴法反対闘争を軸として、労働者を先 本の労働者階級とその前衛である日本共産党です。 い民族民主統一戦線で、これを指導するものは日 愛するすべての愛国者を結集した、非常に幅の広 設しなければなりません。これを成し遂げる革命 和・独立・民主主義・生活向上の新しい日本を建 反帝・反独占の人民の民主革命を成し遂げて、平 いて、祖国を恐るべき原子戦争への方向に追いや 独占資本とその代表である自民党勢力の支配が続 のアジア大陸への侵略を企てている売国的な日本 義を復活して、またもや中国・ソ連・朝鮮その他 と結びついて、日本人民の利益を売り渡し軍国主 い事です。一方国内には、このアメリカ帝国主義 っています。アメリカ帝国主義と日本独占資本、

義」(コスモポリタニズム)の文化が国内に溢れていま内反動勢力の手で、今、極端に退廃的な「世界主の侵略を受けて居ます。アメリカ帝国主義者と国の日本は、文化的にも、また、アメリカ帝国主義軍事的にアメリカ帝国主義の侵略を受けて居る今は特別に重大な意義を持ちます。経済的・政治的・こうした民族の危機にあたって、文化の民族性

せ、これを滅ぼす結果になります。 の政策です。当然、それは、日本の民族文化を堕落さい発展を防ぎ止め、発達した民族文化を堕落さいの対策です。当然、それは、日本の民族的自覚と階級と言われるもので、日本人民の民族的自覚と階級す。これが、アメリカ帝国主義の植民地主義文化す。

座の演技を見た労働者や農民は、皆、日本にこん 呼び覚まし、人民を反帝・反独占の人民の民主革 れば、国内の民族文化を発達させる、非常に大き う例は有りません。発達した外国の文化を輸入す ものでなくてはありません。 す。真の愛国者として、アメリカ帝国主義の植民 覚まして、民族民主統一戦線の素地を広げていま では、日本人民の民族的自覚と階級的自覚を呼び を正しく発展させる道を切り開くと同時に、一方 を持ったと、言っています。皆さんは、埋もれて な立派な文化があったか、自分たちは新しい自信 命の方向に押し進める役割をします。 ることは、日本人民の民族的自覚と階級的自覚を 族的要素を基礎にして日本文化を正しく発展させ 族文化も滅ぼされようとしています。従って、民 族の問題と民族文化との関係が新しい段階に入っ 文化になるものではありません。今、日本で、民 な役割をしますが、其の外国文化がそのまま民族 的要素を基礎としないで高い文化が発達したとい 偉大な事業で、人民のための文化運動はこういう 地主義政策と真っ向から戦っています。これは、 いた伝統文化を掘り起こす事によって、日本文化 ています。民族の主権が侵されているように、民 文化は民族を基礎として生まれるもので、民族 現にわらび

産体から、奴隷制度・封建制度・資本主義制度と人間の社会は、生産方法の発展を基礎に、原始共

じ歴史法則に基づいて発展してきた。
に歴史法則の外に出る事は出来ない。人類の文と、むろん其々の特殊性は持っているが、しかし、も、むろん其々の特殊性は持っているが、しかし、発展しようとしている。どんな国家もどんな民族発展し、更に社会主義社会から、共産主義社会へ

則の外に出る事が出来ないのと同じです。則の外に出る事はありません。それは、どんな人間もどんなに大きな特色を持っていても、この法則ので、どの国の音楽も、どの民族の音楽も、例えので、どの国の音楽も、どの民族の音楽も、例えので、どの国の音楽も、どの民族の音楽が生まれ、ので、どの国の音楽も、どの民族の音楽も、例えがは出る事はありません。それは、どんな人間も外に出る事はありません。それは、どんな人間も外に出る事はありません。それは、どんな人間も少年から青年、青年から壮年へと発展する歴史法則の外に出る事が出来ないのと同じです。

では、実際の音楽を取り上げてみると、このしかし、実際の音楽を取り上げてみると、このした。 で残しており、必ずその次の社会の音楽の芽をを残しており、必ずその原因によるものです。 を残しており、必ずその次の社会の音楽の芽を を残しており、必ずその次の社会の音楽の芽を を残しており、必ずその次の社会の音楽の芽を を残しており、必ずその次の社会の音楽の芽を

を持たせている。
②民族的特色が、其々の音楽に非常に大きな特色

に発展してきましたが、文化革命は長い時間を必の革命期に、政治革命、経済革命、文化革命の順に持つようになっています。人類の歴史は、其々残しながら、やがて次の社会主義音楽の要素を底の場合でも、必ずその前の封建音楽の要素を相当第一の点は、例えば資本主義音楽は、何処の国

り、その文化運動をどの階級が指導するかという があります。今の日本の色々な音楽運動は、全て 事の重大性があり、文化における階級闘争の基礎 の発展のために文化運動の絶対に必要な条件があ でいく点と、両方を持っています。此処に、文化 社会からも立ち遅れる点と、次の社会へ突き進ん 社会の本質を正しく反映しながら、同時に、その も持っています。つまり、文化というものはその 経済革命の要素を敏感に反映する、 社会の底に、進んでいる次の社会への政治革命や 極めて保守的な条件を持ちながら、 ものが、一方では前の社会の遅れた要素を残す、 要とする本質を持っています。そこで、文化その こういう条件から生まれたものです。 革命的な条件 一方ではその

ての階級闘争の要素がはっきり現れています。 階級の見方です。ここにも、音楽運動の基礎とし 発展を主張し、そのために奮闘している、 う考え方が、新しく大きな力を持つようになって 類の音楽が大きく高まり、豊かになるものだとい れを成長させ交流させることを通じて、初めて人 は、帝国主義の侵略性を基礎とした、資本家階級 音楽の専門家や愛好者の間に圧倒的でした。これ 類は何の損失を受けないもののような考え方が、 の音楽などは、全て劣等なもので、滅ぼしても人 考え、アジア、アフリカ、ラテンアメリカ諸民族 る正しくない評価から生まれた混乱です。これま きました。これは、全ての民族の独立と自主的な の民族音楽は、其々独特の特徴を持っており、そ の見方に基づくものです。これに反対して、全て で、ヨーロッパの資本主義音楽を絶対的なものと 第二の点は、基本的には様々な民族音楽に対す

・今の日本音楽の特色

要な役割をしています。 人民の民族的自覚と階級的自覚を眠り込ませる重楽が圧倒的だという事です。そして、それが日本資本家階級の指導する、退廃的な植民地主義の音義に半ば占領されている資本主義の音楽として、

楽の民族的統一を妨げている現れです。 、地方的なセクト性、また、クラシック、軽音な、地方的なセクト性、また、クラシック、軽音な、地方的なセクト性、また、クラシック、軽音な、地方的なセクト性、また、クラシック、軽音な、地方的なセクト性、また、クラシック、軽音な、地方的なセクト性、また、クラシック、軽音な、地方的なせんの対達的な要素が大き第二の特色は、前の社会の封建的な要素が大き

る影響は計り知れないものがあります。 の社会の音楽に進む基礎をちゃんと備えている 事です。独立・平和・民主・中立・生活向上の目 り見定め、そういう立場に立つ音楽運動の組織を り出しております。労音・うたごえ・わらび座な り出しております。労音・うたごえ・わらび座な がの社会の音楽に進む基礎をちゃんと備えている 標を持っており、それが今の日本音楽運動の組織を 標を持っており、それが今の日本音楽で動の組織を の影響は計り知れないものがあります。

楽の泥沼に溺れていて、「国籍のない音楽」の汚名ております。いつまでも、退廃的な植民地主義音ます。日本音楽の運命はその戦いの結果に掛かっの日本音楽のなかで、真っ向から対立し争ってい特色です。このように、二つの階級の指導が、今色、後の一つは、労働者階級の指導から生まれた特前の二つは、資本家階級の指導から生まれた特

ことではないでしょうか?
ことではないでしょうか?
とではないでしょうか?
とではないでしょうか?
という鎖で日本民族を断ち切って、外国への階級、その忌まわしい鎖を断ち切って、外国への階級、その忌まわしい鎖を断ち切って、外国へのでは、こういう鎖で日本民族をいつまでもアメリカでは、こういう形で戦っています。日本の大多数では、こういう形で戦っています。日本の大多数では、こういう形で戦っています。日本の大多数では、こういう形で戦っています。日本の大多数では、こういうがでも、独特の迫力と香気をを受け続けるか?それとも、独特の迫力と香気をを受け続けるか?それとも、独特の迫力と香気をといいでしょうか?

・労働者階級はかならず勝利する

りかかっています。これは、いったい、どういう 匂いがして、火の粉はもう私たち日本人の頭に降 ド、パキスタン、インドネシア、至る所血生臭い ると言われています。なるほど、韓国、台湾、ベ 世界大戦の危険が迫って、その中心はアジアにあ 第二次世界大戦で、中国その他が社会主義になっ 社会主義国もありませんでした。第一次世界大戦 びています。五十年前、地球の上にはただ一つの 会主義社会を建設しています。そこには、もう一 動とどういう関係にあるのでしょうか? 歴史的意義を持ち、私たちの音楽、または音楽運 トナム、マレーシア、ラオス、カンボジア、イン て、十億以上の人口になりました。いま、第三次 で、二億の人口をもつロシアが社会主義になり、 口の二分の一を超える十億以上の人民が既に、社 人の資本家もおりません。資本主義は基本的に滅 いま、ソビエト・中国をはじめとして、

して自然天然に起きるのものではありません。誰まず、戦争の危機が迫ったと言って、戦争は決

則が示されています。 史の現実で、そしてその中に、ちゃんと歴史の法 世界戦争は、 というものは、その内部に持つ本質的な矛盾から、 はこの 50 年の間に私たちの目の前に埋もれた歴 して、一層矛盾を深める結果になりました。これ けでなく、逆にその最も恐れる社会主義を生み出 に巻き込み、数千万の人間を殺しました。しかし、 第二次世界大戦を起こして、全世界の人民を戦争 の危機を解決するために、帝国主義者は、第一次・ 危機の襲ってくるのを避ける事は出来ません。そ 本家階級以外に起こす者はありません。 すのでしょう?解り切っています。帝国主義者資 かが起こすから、起きるのです。では、誰が起こ 帝国主義の矛盾を解決しなかっただ 資本主義

うして、全世界の勤労人民が、世界の悪と苦しみ 国主義の新しい危機を生み出した直接の原因です。 広がっています。それがアメリカを中心とする帝 既に80ヶ国以上が独立し、その戦いは益々大きく 跳ね除ける民族独立の運動に立ち上がりました。 さしく勝利の道を歩いています。 を持っている事は明らかです。労働者階級は、ま がてこの地上から姿を消さなければならない運命 益々強まる世界人民の包囲の前に、 である東南アジアに戦争の火を点けざるを得なく カは苦し紛れに、植民地支配の最も重要な根拠地 に自分たちの力を強めています。そこで、アメリ の根である帝国主義を包囲して、しかも、日に日 社会主義の人口が増えただけではありません。こ なりました。第三次世界大戦を起こせるにしろ、 ンアメリカの諸民族が、一斉に帝国主義の支配を 第二次世界大戦の後、アジア・アフリカ・ラテ 帝国主義はや

音楽に対する労働者階級の指導の勝利の上にの

あります。労働者階級の立場に立つ日本の一切の の民族的自覚と階級的自覚は日に日に強まりつつ 動は、日本でこれまで、このように発展してきま 益々勝利の大道を広げていくでしょう。 た。これらの音楽運動は、これから、益々雄大な いう条件の下で成長してきました。そして、日本 音楽運動は、こういう背景のもとで生まれ、こう 力を日に日に窮地に追い込んでいます。日本人民 者階級の力は、日に日に強くなり、米・日反動勢 日に強くなり、日に日に帝国主義を窮地に追い込 何よりの証拠です。だからこそ、それらの音楽運 する音楽運動も、また、勝利の大道を歩いている、 勝利の大道を歩いている事は、労働者階級の指導 の全体のその一部であるからです。労働者階級が み築かれます。音楽における階級闘争は階級闘争 に大きな貢献をするに違いありません。そうして、 しい魅力で日本人民を引きつけ、人類全体の音楽 んでいます。日本の場合も同じです。日本の労働 した。全世界の人民の力、民族の力、それは日に 人民の歌、清新な民族の歌を作り出して、全く新 人民の民族的自覚を高める、大きな役割をしまし

美しさって

東弓子

農良に行く人・帰る人、漁に行く人・帰る人、大切にして、そこに石佛を奉ったのだろうと思う。長い年月、共に生きてきた二つの木を土地の人は雨で倒れ、その時一緒に藤も片付けられたのだ。岸の藤はもう咲かない。えごの木が昨年の強い風岸の藤はもう咲かない。

なかったろう。
えごの花弁を踏んで通り、石佛への祈りも欠かさされる科人も、付き添う人も、藤の花を見上げ、舟で行き交う人、御稗蔵に来た役人、向う場に流

木の下に公民館が(昭和三十年代)あ

いった頃、

蝕まれていったのだろう。れた。二つの木は息苦しい五十余年を過ごす中でり壊され、四方八方がコンクリートで敷き詰めらもったことがある。懐かしい。その後公民館が取った私は地域の子供達と紙芝居や手遊びの集いを

要体ともなれば妹の車で母と三人で村内の藤を見 で廻った。その時、最初に寄るのはここだった。 て廻った。その時、最初に寄るのはここだった。 こつの木の力強さと若葉や藤の花を愛でながら、 こ一の木の力強さと若葉や藤の花を愛でながら、 こ一の木の力強さと若葉や藤の花を愛でながら、 三里の歴史などを語り合ったのも二十数年前になる。今は竹細工をしている区長さんが、石佛をこる。村内の藤の名所も少な がった。生垣越しに見た花も、庭に入って見た 感じているように見える。村内の藤の名所も少な がった。生垣越しに見た花も、庭に入って見た ななった。「時代が変わったのよ」と、人には言 なくなった。「時代が変わったのよ」と、人には言 なくなった。「時代が変わったのよ」と、人には言 かれたそうだ。

て一木々。

始めに足利学校の門を潜った。ここは学に相応

「足利の藤」どんな美しさで私達を迎えてくれるのだろう。合うのが待遠しい思いで入った。「足るのだろう。合うのが待遠しい思いで入った。「足見事だった。花を付けた枝の長さ、広範囲には驚見事だった。花を付けた枝の長さ、広範囲には驚見事だった。花を付けた枝の長さ、広範囲には驚見事だった。花を付けた枝の長さ、広範囲には驚れている姿だった。視線の落ち着く所には、幹、れている姿だった。視線の落ち着く所には、幹、れている姿だった。視線の落ち着く所には、幹、たの姿は私としては恐ろしいと感じずにはいられなかった。それは逞しさ以上に太々しさを感じさなかった。それは逞しさ以上に太々しさを感じさなかった。それは逞しさ以上に太々しさを感じされている姿だった。

の花々の競い合うような光景に驚くことになった。起きていると思ったのは私だけだろうか。藤以外といわれ、今迄押しも押されもしない位置に座しして、この地にお嫁に来て、この地で「足利の藤」しち、この地にお嫁に来て、この地で「足利の藤」

がて腐った花や葉が人間を埋めていくかもしれな ゆく雲にまで花を乗せ、世界中に撒き散らし、や の欲が山の天辺まで花で埋め尽くすのかな。流れ でもいい、という考え方に繋がっていくのじゃな くなってしまう。これはやがて個人個人などどう 地なのか。現代人はこういう光景を好んでやって も花々の根元にまで敷き詰められるように咲いて 池の中にもコンクリートで花の塔が出来て、水辺 い妄想にとらわれながら歩いていた。 いか、と思うと不安に包まれる。そのうちに人間 くるのだろうか。花の一つ一つの良さが分からな いる。これが美しさだろうか。これが現代の観光 に長い花の髪を垂らしているようだ。歩道沿いに ョー。入口から広範囲の園内そして山の中腹迄、 色彩で塗られ、改良された花々のファッションシ きれい」「あーら、いいね」「この色すてき」感動 花々の数、種類、色彩の多いことだった。「ああ、 しあう声、カメラに収める姿で溢れている園内。 ふじの姿を隠してしまいそうな花々の登場だった。

尽きて疲れも忘れていた。 批判の言葉を飛び交わしながら、ただただそれになった所為か。そうかもしれない。帰りは三人で為か。それはあるだろう。視覚のフィルムが古く象は全く残っていない。脳の働きが悪くなった所象は全く残っていない。脳の働きが悪くなった所

経って二度目に行った時は、観光化され駐車場、ここにある桜に感動したことを覚えている。大部姿を「何て美しいのだろう」と、風雪に耐えて今その土地の人が歩く道を歩いて見て廻った。桜ののことだった。最初に行った時は、観光化されず思い出した。それは「三春の桜」を見に行った時思い出した。それは「三春の桜」を見に行った時

大道も整備されていて近くまで行けた。その時は歩道も整備されていて近くまで行けた。その時は、木全体が揺れ動く様が不気味に見えた。生と長らえて何かに恨みを持って立ち向かう女の姿き長らえて何かに恨みを持って立ち向かう女の姿を表らえて何かに恨みを持って立ち向かう女の姿とか、私の心情からくるものだったのか、我が身にか、私の心情からくるものだったのがなとか、私の心情からくるものだっている。本情、と、私は違うと否定して日を送った。本情、歩道も整備されていて近くまで行けた。その時は大道も整備されていて近くまで行けた。その時は大道も整備されていて近くまで行けた。その時は大道も整備されていて近くまで行けた。

姿のない母はどう感じたろうか。いてもいいのだとも思う。今日、一緒に行った、ろう。一人一人が求めている「美しさ」は違ってる。形あるものの中にもある。無の中にもあるだる。形あるものの中にもある。無の中にもあるだ

のだ。
の後、ある寺の境内で藤の花の優しさを感じた。荒れ放題の林の中でお互い助けていこうという気持ちを貰った。保育園の庭の砂場で遊んでいた。荒れ放題の林の中でお互い助けていこうといた。荒れ放題の林の中でお互い助けていこうといた。荒れ放題の林の中でお互い助けていこうとい

常陸の国出雲大社

林幸枝

日ようやく行ってきた。いたが、近くなのになかなか機会が作れなく、先、監間市にある常陸国出雲大社に行こうと思って

営(常陸国・現在の茨城県)の小名彦命と共に国常陸国出雲大社の御祭神大国主大神は、常世之

大地主神として仰がれ、また農業・漁業・医療づくりに励まれたと伝えられています。

と思います。 間市での常陸国出雲大社に出かけてみるのもいい 島根県出雲にわざわざ行かなくても、茨城県笠

ジオパーク

兼平智惠子

今から約四六億年前に

誕生したといわれる地球。

その大地の息吹を

ジオパーク 感じることができる場所

(筑波山地域ジオパーク推進協議会発行「旅と地球」より)

質、あるいはこれらによって育まれてきた文化が

全国的に見て貴重な守るべきものであり、また誇

9。調べてみました。 「ジオパーク」最近よく耳にします、目にしま

と表現している。 味するパークを組み合わせた言葉で「大地の公園」 表す言葉でゲオとも表記される。地球、大地を意 ジオとはギリシャ語で土地、地理、地球などを

である。
ら、持続可能な開発を進める地球認定プログラムら、持続可能な開発を進める地球認定プログラム(大地の遺産)を保全し、教育や観光に活用しなが(対パークとは地球科学的な価値を持つ遺産

ジオパーク委員会が発足。
所地質調査総合センターが中心となって日本ける国内の審査団体として産業技術総合研究○平成二○年(□○○八)五月二八日、日本にお

○翌、平成二一年五月二六日、日本ジオパーク

地域が「ジオパーク」と名乗るにはジオパーク地域が「ジオパーク」と名乗るにはジオパークに加盟するための審査及び認定を受わる。また、四年に一回、現地審査をおり、それぞれの地域の特徴を活かして活動してあり、それぞれの地域の特徴を活かして活動してあり、それぞれの地域の特徴を活かして活動しています。

ジオパーク認定は、筑波山周辺地域の地形や地四一番目に日本ジオパークに認定されました。 は、日本ジオパークネットワークに認定を申請しは、日本ジオパークネットワークに認定を申請しかねてより、筑波山地域ジオパーク (石岡市、つくかねてより、筑波山地域ジオパーク (石岡市、つく

それでは、再び筑波山地域ジオパークをめぐる日本を代表する大地の遺産を有しています。日本百名山の一つ筑波山、国内第二位の湖面積を、日本百名山の一つ筑波山、国内第二位の湖面積を、この地域は茨城県の約二〇%の面積に相当し、

中生代三畳紀~ジュラ紀頁、この一帯は架ハ毎①海底の時代「約二・五億~一・五億年前」「旅と地球」より筑波山の成り立ちを抜粋します。「ネオード「平で気池」は地ミングークであった。

って厚い地層ができました。の底でした。そこでは泥や砂などが積みかさな中生代三畳紀~ジュラ紀頃、この一帯は深い海

③地下マグマ時代「約六○○万年前」ると、地下の堆積岩層のなかにマグマが入り込恐竜がいた時代である中生代白亜紀の後期にな②地下マグマ時代「約七五00万年前」

こ。
に入り込み、やがて冷えて花こう岩になりましに入り込み、やがて冷えて花こう岩になりまし紀のはじめにかけ、地下に再びマグマが大規模恐竜が絶滅した後の白亜紀末から新生代古第三

④隆起と侵食の時代「約五○○万年前~現在」
 ④隆起と侵食の時代「約五○○万年前~現在」
 ④隆起と侵食の時代「約五○○万年前~現在」

ジオ(大地)の凄さが感じられます。 あげられた岩石が山をつくり出している、生きた 数千万年前の地球の変動の歴史。地下でつくり 筑波山の成り立ち如何でしたでしょうか。

日まで、 半まで開館。 った石岡」と題して企画展が開かれています。 当てています。月曜日のみ休館。一○時~一六時 「水」に着目し、ジオと地域文化の関係に焦点を 筑波山や霞ケ浦がもたらすジオの恵みである 石岡市ふるさと歴史館では五月二日~七月三〇 筑波山地域ジオパーク認定記念「水が作 入場無料。ご来館をお待ちしていま

「旅と地球」「水が作った石岡」

湧き上がる青葉 ジオに根しめて 智惠子

【風の談話室】

《特別寄稿》

命の川を渡り(4)

田島早苗

友愛結婚

って働いていた。 いるのだ」と言う自負だけを心の拠り所に、頑張 に不安を抱きながらも「健三の文学活動を支えて 末っ子のお坊ちゃん育ちで自己中の健三との未来 がり込んで来た鶴丸健三と同棲を始めた加代は、 父の許しを得ることが出来ないまま、下宿に転

かし、胎内に小さな命が芽生えたことに気付

ない夜が続いた。最終的に頼るのは祖母のヒサノ しか居なかった。 いた時、改めて相談する母の居ない心細さに眠れ

鬱の病に取りつかれた加代の妹静代と二人で静か腹が目立つまで目一杯働き、昭和六年の春、気 と言う形で戻ってきた。 に暮らしていた祖母の許へ、健三共々、夫婦養子

だった。 今になって健三の母親の「太陽に向かって石を投 夫健三は相変わらず文学にのめり込み、売れない 生を待つ事の出来る穏やかな日々が始まったが、 げる健三」と言う比喩がすとんと胸に収まる加代 小説を書いては、失望することを繰り返すばかり、 母を亡くして以来初めて安心して、我が子の誕

も潰えてしまった。 まう」と言う健三の言葉で、平穏な日々はもろく ら母になった幸せをかみしめていた。しかし、「こ れた嫁入り支度さえ持ち出すことは出来なかった。 か!」と怒鳴り、亡き母が色々用意して置いてく に出向いた二人に、「祝い金などビター文出すもの たらな婿が、父の留吉に気に入る筈は無く、挨拶 んな田舎にいてはせっかくのチャンスを逃してし 結婚式も上げず、腹が大きくなった娘と、ぐう 五月の初め、文字通り玉のような男の子に恵ま 健作と名付けた子供の成長に一喜一憂しなが

ばあちゃんゴメンね」と心の中で詫びながら内職 ロゴロ転がっていた。 に精出す加代、幸い、 の土地までも金に換え、東京へ飛び出して行った。 とに舞い上がった健三は、養家の田地田畑や住居 ○○文学賞の話題作として取り上げられたこ 可愛い健作の子育ては、祖母ヒサノに委ね、「お 傘処の村には内職の種はゴ

> ない辛さがあった。 ま欲しがるままホイホイと与え、我が儘一杯に育 つ我が子を気遣いながらも、祖母には口出し出 ヒサノは健作を猫可愛がりして、何でも言うま

後は皆に迷惑もかけずに、眠るように終わった見 目になるなど文字通り下村家を陰で支え続け、最 の病に付き合い、今また曾孫の健作まで育てる羽 代を育て、その弟の新吉を看取り、孫静代の気鬱 倒れ、一日寝込んだだけで、あっけなく逝ったの 意の旗を巻いて帰ってきたが、「もう少し金が有っ た。思えば、ヒサノの一生は娘登代の代わりに加 だと思っていた祖母との、余りにも早い別れだっ にしたことの反省はおくびにも出さなかった。 たらなア・・」と口惜しがるばかりで養家を丸裸 は、昭和八年のお正月だった。元気で病とは無縁 毎日元気に、健作の相手をしていた祖母が突然 一年足らずで持ち金を使い果たした健三は、

みに耐えていた。 祖母ヒサノの生まれ代わりだと思うことで、 は、この年の十月に生まれた長女早紀が、きっと 愛する祖母の死を中々受け入れられない加代

事な生涯だった。

辛い日々だった。 暇もなく、生活の重圧に押し潰されそうな厳しい 後から考えても良く凌いで来たと思う程加代には れる事に成り、内職に専念することが出来たが、 ていた加代の妹静代が、子供たちの面倒を見てく 暮らしが始まっていた。幸い、祖母の許で養生し その二年後に生まれた次女和子の誕生を祝う

文学と釣り三昧の日々を送っていた。生活の重荷 れた健三は健康の為と始めた釣りにのめり込み、 徴兵検査で肺浸潤の疑いありとされ、兵役を免

は全部加代に背負わせたまま。

た。 は、一家を背負って頑張るうちに、やり繰りが、一家を背負って頑張るうちに、やり繰りがが、で、だしいがではでいた。がでの様の妹と手のたくましい主婦に変貌していた。がの繰りが、一家を背負って頑張るうちに、やり繰りが、皮重なる試練を乗れ嬢様育ちのが代だったが、度重なる試練を乗れりです。

を深めていった。

「日を利いてくれる人があって、加代に小学校の日を利いてくれる人があって、加代に小学校のを深めていった。

「日を利いてくれる人があって、加代に小学校の日を利いてくれる人があって、加代に小学校のを深めていった。

悪いのだ」の一点張りで、謝ろうとはしない。健しばで、いくらたしなめても、「あのお兄ちゃんがが絶えなかった。養護室で手当てすることもしば上級生にも、がむしゃらに歯向かって行き、生傷蔭で、怖いもの知らずに育った健作は、理不尽なの種がまた一つ増えた。曾祖母に甘やかされたおの種がまた一つ増えた。曾祖母に甘やかされたおる種がまた一つ増えた。曾祖母に甘やかされたおる種がまた一つ増えた。曾祖母に甘やかされたお

いだった。 て、決して弱い者苛めをしないのがせめてもの救作に手を焼き乍らも、ヒサノの薫陶よろしきを得

付けられるばかりだった。布、米の配給制度、と国民の生活はいよいよ締めやがて日・中戦争が始まり、国家総動員法の公

次第に追い詰められて行ったのだった。 昭和十四年に第二次世界大戦が始まり、日本は

で中へは入ってこなかった。眺めていたが、ただそれだけで満足している様子と覗きに来ては、白衣を着た母の姿を誇らしげにとの年早紀は小学一年生になり、養護室をそっ

火ぶたを切った。 二月、日本は突如真珠湾を急襲して大東亜戦争の 次女和子が小学校に入学した昭和十六年の十

コ―スに組み込まれることが多い。 念館となり、今でも、ハワイを訪れる観光客の、 は甚大で、その時沈没したアメリカの戦艦は、痛 はとっては思いもよらない空爆だったので、被害 とっては思いもよらない空爆だったので、被害

速かった。知らず、浮かれていたが、アメリカの立ち直りは知らず、浮かれていたが、アメリカの立ち直りは日本は大いなる戦果に沸き、泥沼への一歩とも

様なもので口へ流し込まれるのだが、その不味いなり、食糧不足の子供たちに、肝油を飲ませたり、とうの父兄から提供を受けた野菜で味噌汁だけの農家の父兄から提供を受けた野菜で味噌汁だけの農家の父兄から提供を受けた野菜で味噌汁だけのと大きく口開けて!」と言われながらスポイトのと大きく口開けて!」と言われながらスポイトのと大きく口開けて!」と言われながらスポイトのと大きく口開けて!」と言われなが、その不味いはなもので口へ流し込まれるのだが、その不味いはなり、食糧不足の子供たちに、肝油を飲ませたり、

われて皆我慢して呑み込むのだった。こと、「お国の為に丈夫な体を作るのだから」と言

調理室は何時でもにぎわっていた。と言いながら放課後にそっと覗きにくる子もいて、菜がまちまちで、「今日は何が入っているのかな」、味噌汁は生徒たちに好評だった。提供される野

た。

ないて、加代は体調を崩し、昭和十七年の三月で養護訓導を退職して、十月に三女明子を出産したが、産後の肥立ちが思わしくなく、母乳が全くたが、産後の肥立ちが思わしくなく、母乳が全くとが、産後の肥立ちが思わしくなく、母乳が全くとが、産後の肥立ちが思わしくなく、母乳が全くとが、産後の肥立ちが思わしくなく、母乳が全くとが、産後の肥立ちが思わしくなく、母乳が全くとが、産後の肥立ちが思かして、

わらず細々と執筆も続けて居た。時には若い仲間と文学論や時事論を交わし、相変があるから、気は楽だった。健三は帰宅すると、体調が戻ると再び内職を始めたが、健三の給料

えていた。

○○方面にB29 襲来!我が方の被害営発表!○○方面にB29 襲来!我が方の被害営発表!○○方面にB29 襲来!我が方の被害営の表す。の方面にB29 しましいすべきが行われた。勇ましいす艦マーチに乗って「大本が行われた。勇ましいす艦マーチに乗って「大本が行われた。勇ましいす艦マーチに乗って「大本が行われた。勇ましいすべい。

って聞いていた子供達。らしく思い、話の内容を判った振りしながら畏まらしく思い、話の内容を判った振りしながら畏まきあがった作品をみんなの前で読み上げる父を誇く三の小説の第一番目の読者は家族だった。書

と祈るよう気持ちで一杯だった。 か代は何時も「何とか日の目を見せてあげたい」

加代だった。 オで放送されることに成った時、一番喜んだのは 皆の思いが天に通じたのか、健三の作品がラジ

毎年大洪水を繰り返していた木曽川・揖斐川・ 長良川・三川の合流地点の改修工事は難しく、今 表で多くの人が取り組んだが成功した事はなかっ に導いた工事奉行平田靱負が、甚大な費用を使い、 に導いた工事奉行平田靱負が、甚大な費用を使い、 のまでを描いた壮大な歴史小説の自作自演だった。 るまでを描いた壮大な歴史小説の自作自演だった。 るまでを描いた壮大な歴史小説の自作自演だった。 るまでを描いた壮大な歴史小説の自作自演だった。 のまでを描いた壮大な歴史小説の自作自演だった。 のまでを描いた社大な歴史小説の自作自演だった。 のまでを描いた壮大な歴史小説の自作自演だった。 した責任を取って自刃して果て るまでを描いた社大な歴史小説の自作自演だった。 のように がれた声を聴 きながら、涙が止まらない加代を不思議そうに眺 める子供達、厳しい社会状況の中に訪れた家族の かる子供達、厳しい社会状況の中に訪れた家族の 心温まる一時だった。

続く

読者投稿》

国営飛鳥歴史公園 京都府精華町 今井 直

特別史跡は全国に六十一カ所あるうち、県別で 特別史跡は全国に六十一カ所ある。しかも飛鳥古京 を呼ばれる地域 (明日香村・橿原市・桜井市) に七カ所 と呼ばれる地域 (明日香村・橿原市・桜井市) に七カ所 と呼ばれる地域 (明日香村・橿原市・桜井市) に七カ所 と呼ばれる地域 (明日香村・橿原市・桜井市) に七カ所 と呼ばれる地域 (明日香村・橿原市・桜井市) に七カ所 とがは、一カ所ある。しかも飛鳥古京 はる。

観があります」国営飛鳥歴史公園のキャッチフレ「見てほしい歴史があります。感じてほしい景

園館・奈良文化財研究所の飛鳥資料館と藤原宮跡 鬼の爼(まないた)など謎の石造物は、古代へのロ 保護・活用を図る一環として、一九七一年から整 る伝板蓋宮(いたぶきのみや)跡、漏刻「水時計」が作ら 極天皇の宮殿跡で大化改新のクーデター現場であ 石・須弥山石と石人像・亀形石造物・鬼の雪隠と 原寺跡など見所がいっぱいだ。酒船石・亀石・猿 葬陵・文武陵、また聖徳太子生誕の地とされる橘 で良い。道すがら、欽明陵・天武と持統天皇の合 新たに開園した。総面積は約六十粒で、東京ドー 四地区に加え、昨年九月にキトラ古墳周辺地区が 備されてきた。祝戸・石舞台・高松塚・甘樫丘の なら全てが分かる。歴史的風土の保全のために、 塚壁画館と、展示施設がたくさんあり飛鳥のこと 資料室・県立万葉文化館・犬養万葉記念館・高松 れた水落遺跡など、飛鳥路は歴史文化のテーマパ ムの約十三個分の広さがある。五地区はレンタサ ーズだ。豊かな自然とかけがえのない文化遺産 マンを掻き立ててくれるだろう。更にさらに、皇 イクルで回れるほどの距離だが、周遊バスも便利 この地域には電柱が一本もないのが嬉しい。 -クそのものと言える。その上、国営飛鳥歴史公 かつて飛鳥の四大寺のひとつとして栄えた川 蘇我馬子が建立した最古の仏教寺院の飛鳥寺

ころ効を奏していない。確かに世界遺産になれば、広報キャラを先頭に躍起になっているが、今のとがと全長二百㍍を超える世界最大級の前方後円墳など全長二百㍍を超える世界最大級の前方後円墳など全長二百㍍を超える世界最大級の前方後円墳など全長二百㍍を超える世界最大級の前方後円墳など全長二百㍍を超える世界遺産に登録されてころ効を奏していない。確かに世界遺産に登録されてころ効を奏していない。確かに世界遺産に登録されて、ころ効を奏していない。確かに世界遺産になれば、当然では、

考古学ファンの熱気で溢れた。 さて国営飛鳥歴史公園ではこの五月に、高松塚 さて国営飛鳥歴史公園ではこの五月に、高松塚壁画(国宝)の今回の展示は「飛鳥された。高松塚壁画(国宝)の今回の展示は「飛鳥た。キトラ壁画は、東壁に描かれた四神像の「青た。キトラ壁画は、東壁に描かれた四神像の「青た。キトラ壁画は、東壁に描かれた四神像の「青た。キトラ壁画は、東壁に描かれた四神像の「青た。キトラ壁画は、東壁に描かれた四神像の「青された。高松塚登古学ファンの熱気で溢れた。

石室の石材はともに約十四ゟ離れた二上山から切築造時期もほぼ同じ七世紀末~八世紀初めと云う。ぞれ丘陵の南斜面に造られた上下二段の円墳で、高松塚とキトラの距離は一ゟほどと近く、それ

的な「天文図」である。円形の金箔で示した星は 虎・玄武」の四神像が描かれるなど、類似点が多 り出された凝灰岩で、壁面には 的に残っていた。 壊されたが、キトラでは盗掘孔がズレたため奇跡 神像「朱雀」が、高松塚では盗掘により完全に破 うな人物像がないのが大きな相違点だ。南壁の四 組で計十六人描かれているが、キトラにはこのよ 松塚では東西の壁に男女の群像がいずれも四人一 井にも、簡略化された星宿図が描かれている。高 で描かれ、かなり正確だそうだ。高松塚の石室天 を表している。太陽の通り道である黄道なども朱 約三百五十個、 い。キトラの天井画は、 それを朱の線で結んで数々の星座 現存する世界最古の本格 「青龍・朱雀・白

られ、日が登る東は青龍で春、太陽が輝く南は朱 神の象徴と云われている。 と言うそうだ。また、大相撲の吊屋根の四隅から らしにも四神思想の名残がいくつかある。人の一 が選ばれた。東に流水、南に窪地、 北に玄武の冬だ。平城京や平安京を建設する際に 雀で夏、日が沈む西は白虎で秋、夜の太陽は黒く 四方を司る神獣は太陽の動きから色や季節が重ね 葬者の魂を邪悪なものから避ける守護神だという。 下がる青房・赤房・白房・黒房は、 朱夏(しゅか)、熟年は白秋、老年は玄冬(げんとう) 生を四季に例えて三十歳頃までが「青春」。壮年は に丘陵が備わる土地が必須条件だった。現代の暮 四神像は古代中国の五行思想によるもので、被 地理的景観が四神の存在に相応しい優れた所 西に大路、北 土俵を守る四

づかいで描かれている。千三百年近く地中に埋まではなく、内部に塗られた漆喰層の上に繊細な筆両古墳石室の彩色壁画は石材に直接描かれたの

報じたことは周知のとおりである。塚では黒カビが大量発生し、マスコミが大々的に塚では黒カビが大量発生し、マスコミが大々的にの保存体制をとっていた。それにも拘らず、高松度の環境変化やカビの増殖による壁画の劣化など度の環境変化が力ビのが、人が入り込むことで温湿り閉鎖されていたのが、人が入り込むことで温湿

キトラでは慎重を期して、いきなり発掘して外 気にふれることを避けた。一九八三年、NHKの協 気にふれることを避けた。一九八三年、NHKの協 気にふれることを避けた。一九八三年、NHKの協 気にふれることを避けた。一九八三年、NHKの協 気にふれることを避けた。一九八三年、NHKの協 高松塚に続いて二例目の壁画古墳として注目を集 めた。第二次調査は十五年後の一九九八年で、科 めた。第二次調査は十五年後の一九九八年で、科 が大きく進化していた。使用した小型カメ 学技術が大きく進化していた。使用した小型カメ 学技術が大きく進化していた。 で用した小型カメ がは、リモコン操作で上下左右に向きを変えられ、 影された。二〇〇一年の三度目の調査では、後方 影された。二〇〇一年の三度目の調査では、後方 最影も可能な三三四万画素のデジカメが使われ、 様影も可能な三三四万画素のデジカメが使われ、 様 となデジタル映像の精密なフォトマップが完成し 全体像が判明した。この時点で石室は未だ開口さ れていない。

ー・ソー[電動糸鋸]を使ったという。二○○四年 おて人が石室に入ることになった。漆喰自体が脆 物で人が石室に入ることになった。漆喰自体が脆 変に壁画全面を剥ぎ取ることとなった。前代未聞 のことである。壁画は千百片余りに分割され、滅 のことである。壁画は千百片余りに分割され、滅 のことである。壁画は千百片余りに分割され、滅 がって剥落する恐れがあったのである。壁画の修 がって剥落する恐れがあったのである。壁画の修 がって剥落する恐れがあったのである。壁画の修 がっとである。壁画は千百片余りに分割され、滅 でとである。壁画は千百片余りに分割され、滅 がっとである。壁画は千百片余りに分割され、滅 がって剥落する恐れがあったのである。壁画の修 がっとである。壁画の修 がっとである。壁画の修 がっとである。壁画の修 がっとである。壁画の修 がっとである。壁画の修 がっとである。壁画の修 がっとである。壁画の修 がっとである。壁画の修 がった。がである。壁画の修 がった。がである。壁画の修 がった。がである。壁画の修 がった。がである。壁画の修 がった。がである。壁画の修 である。壁画の形である。壁画の修 である。壁画のを である。壁画のを である。壁画のを である。である。である。 である。である。 である。 でった。 でった。 でった。 でった。 でったる。 でった。 でったる。 でったる。 でったる。 でったる。 でったる。 でったる。 でったる。 でったる。 でったる。

六年に無事完了した。
六年に無事完了した。
られていた修復作業も十年の歳月をかけ、二○一られていた修復作業も十年の歳月をかけ、二○一のれていた修復作業も十年の歳月をかけ、二○一のから全ての壁画が慎重に剥ぎ取られ、終了したのから全ての壁画が慎重に剥ぎ取られ、終了したのから全ての壁画が慎重に剥ぎ取られ、終了したのから全ての壁画が慎重に剥ぎ取られ、終了したのから全ての壁画が慎重に剥ぎ取られ、終了したのから全ての壁画が

いる。 弟古墳は、私たちを「ふるさと」に誘っているよ 手に取るように眺められる。高松塚とキトラの兄 め戻された高松塚まで五百以足らずの距離だから ひのくまでら)跡 るそうだ。キトラ周辺地区の北部にある檜隅寺(用」という新たな選択を取り入れ、二〇〇七年に るコーナー、映像で飛鳥を学べるシアタールーム 作業だった。地下一階の展示室には、実物大の石 固めて埋め戻された。 石室に振動を与えないよう 材の凝灰岩で盗掘孔を塞ぎ、石室の隙間は漆喰で ば壁画を石室へ戻す予定だったが、墳墓は同じ石 外気の影響を遮断している。当初は、修復が済め 構造で、それぞれ独立した空調システムを採用し 施設「四神の館」は、 続けられている。本年度中をめどに修復が完了す 石室を解体し、古墳近くの仮設修理施設で修理が などがある。高松塚も「石室外での壁画保存と活 マルチビジョン」、剥ぎ取りや修復を詳しく紹介す 室模型、壁画の詳細が映し出される大型の「四面 に重機は使わず、土を厚さ八キシずつ突き固める手 で、壁画は四半期毎に期間限定で一般公開されて 階が壁画や出土遺物の実物を保存管理する施設 特別史跡・キトラ古墳に隣接する壁画の体験型 気密性の高い保管室は天井・壁や床も二重 (史跡) 辺りの見晴らしの丘から、埋 昨年九月にオープンした。

歯牙も発見され、分析によりガッチリした体格の被葬者に関する解説パネルで、「石室内から人骨と「四神の館」の展示室でふと目に留まったのが、

いたのだろう。

おは高市皇子とされている。皇子は何をくわえてまです」と。気になった!私の好奇心がまたヘンまです」と。気になった!私の好奇心がまたヘンまです」と。気になった!和の好奇心がまたヘンまです」と。気になった!和の好奇心がまたへといたかは、謎のまあったようです。何をくわえていたかは、謎のまか凹んでいて、この男性はモノをくわえる習慣が熟年か初老の男性です。上アゴの右側犬歯の中央

大海人皇子には、十人の妃との間に十人の息子 大海人は兄の天智天皇が崩御すると、皇位継承を 大海人は兄の天智天皇が崩御すると、皇位継承を たことで壬申の乱(云生二)。この時、高市は十九歳の に言う壬申の乱(云生二)。この時、高市は十九歳の に言う壬申の乱(云生二)。この時、高市は十九歳の に言う壬申の乱(云生二)。この時、高市は十九歳の で天武天皇となった。二十五歳にして非業の死を したことで壬申の乱は終結した。大海人は即位し たことで壬申の乱は父と夫との戦いであり、 十市にとって、壬申の乱は父と夫との戦いであり、 十市にとって、壬申の乱は父と夫との戦いであり、 十市にとって、壬申の乱は父と夫との戦いであり、

二十五歳であった。

(高市皇子・巻二二五八)汲みに行かめど 道の知らなくの 立ちよそひたる 山清水

ったい。(黄色い山吹が飾りを添えるように、ほとりに咲いている山の清(黄色い山吹が飾りを添えるように、ほとりに咲いている山の清

た挽歌だけである。
高市皇子が『万葉集』に残したのは、十市に捧げきたいと、深い愛情にあふれた恋の歌のようだ。)」を連想させる。黄泉の国にいる十市に逢いに行い」を連想させる。黄泉の国にいる十市に逢いに行

人言を 繁み言痛 (こちた) み おのが世にった但馬が穂積と通じてしまった事件である。(二十一歳) は異母兄妹だが、なんと高市の妃であ高市皇子 (三十八歳)・穂積皇子 (三十五歳)・但馬皇女やがて世間を騒がせるスキャンダルが起きた。

まだ渡らぬ朝川渡る

いきます、あの人のもとへ)(世間の噂がうるさいので、生れて初めて朝の冷たい川を渡って(世間の噂がうるさいので、生れて初めて朝の冷たい川を渡って

謎のままだ。
つたのではないだろうか。何をくわえていたかは、いったのではないだろうか。何をくわえていたかは、レスで、何かをくわえて歯ぎしりするより他なかにして耐えたのであろうか。ストレスに次ぐストー 高市皇子は、好奇心旺盛な世間の目にどのよう

春が来た、桜が咲いた

前から見たいと思っていた、ライトアップされてす巨木、成長の過程で大きな石を真っ二つ…?駒村清明堂にある石割山桜を見学。樹齢100年を超ジレンマ。あきらめて山酔会のお花見に。途中、が痛み、やることが沢山あるのに、何もできないが痛み、やることが沢山あるのに、何もできないが痛み、やることが沢山あるのに、何もできないが痛みも忘れて…

一時痛みを忘れました。クラを眺めながら、骨付き羊肉もタップリ堪能。けない仲間7人で。テラスの端に咲いた見事なサーひつじの郷での、お花みバーベキューは気の置

幻想的な美しさ。

・笑われた…

めて」二人で大笑い。
したよ」「この仕事長くやっているが、こんな事初た家では、骨折だけでなく顔まで内出血で大変で除に行く家、行く家で骨折事故の話が。「昨日回って、吃驚顔。「奥さん、奥さんで4人目ですよ」掃

は十分に気を付けて…。 まだ天候は安定していません。皆さんも足元に

色々な春爛漫…

企画展《八郷の山と歴史に学ぶ》に出かける。主していられない。こんこんギャラリーで開催中のる来訪者もあったが、こんな花日和の日はじっとーション! 珍しく鯉のぼりも。世間話をしに来 菜の花が咲き、山々には淡い緑と桃色のグラデ

展示してあり、スケッチとても素敵です。 20やスケッチに纏めた。筑波山を中心に方面別に 4年間筑波山麓を歩き、歴史を尋ね、手書きで地催者の鈴木敏信さん(かすみがうら市)は、62歳から

果てしないロマン

語りながらゆっくり散策。 人ののむらさんは、珍しい山野草の解説や歴史を(奥青柳にあり、天然記念物に指定) 鑑賞会に参加。案内"ブックカフェえんじゅ"が募集した、大山桜

でした。

でした。
大山桜のある山林は青柳地区木崎さんの所有、大山桜のある山林は青柳地区木崎さんの所有、

葉桜に変わっていた…

は短い。既に葉桜に変わっていました。感謝!感謝! アクシデントから10日目。桜の命ざいました。お蔭さまで昨日無事退院出来ました。舞いや励ましのメッセージをいただき、有難うご舞い4日の入院でしたが、多くの方々からお見

白壁の時計を眺めながらひたすら朝を待ちましけ、看護師さんも走り回っていました。わたしは、そうで、その夜は、一晩中ナースコールが鳴り続称した日は、私も含めて5人の手術施行者がいたが、勝るとも劣らない激痛に泣かされました。手が、勝るとも劣らない激痛に泣かされました。手情折体験者から手術後の痛みを聞いていました。

あらぐさ (雑草) のうた

・お花見リベンジ

友人から「風土記の丘のボタン桜が見頃だよ」を入から「風土記の丘のボタン桜が見頃だよ」を入から「風土記の丘のボタン桜が見頃だよ」を入から「風土記の丘のボタン桜が見頃だよ」を入から「風土記の丘のボタン桜が見頃だよ」

・ハナミヅキの日

長)がたくさんのハナミズキをギター館の駐車場で街路樹でよく見かける。何年か前、友人(楽市社れてきたと言う。ハナミヅキは白い花(ピンクもある)から100年程前、尾崎行雄東京市長がワシントンにから100年程前、尾崎行雄東京市長がワシントンに毎朝、半睡状態で深夜便ラジオを聞いている。毎朝、半睡状態で深夜便ラジオを聞いている。

つすている。 …? 同じ時期、我が家に植えた木は沢山の花をに寄付してくれた。今頃は花が咲いているのかな

危険外来植物

負傷で畑が一か月間手付かず、とんでもない事負傷で畑が一か月間手付かず、とんでもない事の出来る前に駆除するよう知人が教えてくれた。の出来る前に駆除するよう知人が教えてくれた。の出来る前に駆除するよう知人が教えてくれた。それにしてもオレンジ色の綺麗な花びら、風にそれにしてもオレンジ色の綺麗な花びら、風につらゆら婚話れて…。

・父の形見

という手入れすればいいのか…? という手入れすればいいのか…? という手入れすればいいのか…? とう手入れすればいいのか…? とう手入れすればいいのか…? とう手入れすればいいのか…? とう手入れすればいいのか…? とう手入れすればいいのか…? とう手入れすればいいのか…?

クラフト復帰

か月ぶりの竹細工、一緒に参加しているYさ

あ何という事…。 かった) もう一人のKさんは帯状疱疹で休み。あくされていた。快復したら今度は私(私の方が復帰は早んは昨年12月雪道で滑って手首骨折、ギブス固定

堀江実穂

養生日記

・某月某日

って泣くことはできない。かしさもあり、照れくささもありなかなか思い切かしさもあると、人前で泣くのは憚られる。恥ず

さんは動けないだろう」という言葉だけはよく聞よく話を聞けなかったが「渡辺直美みたいに堀江の話を聞かされた。私は右耳が聞こえないので、先日、移動車の助手席で、職員の人の話すデブて、後で大きく落ち込むタイプである。

,出して、心の中に涙を落とした。 学生の頃、舞台で踊って拍手を浴びた自分を思 こえてしまった。

某月某日

朝と晩に、二十数回も電話をしてくる知り合い

が入っている。

おけではないが、出ないでいると何十件も留守電力けではないが、出ないでいると何十件も留守電わけではないが、告日毎日電話をかけてよこす。
いので、慌てて出ることはなく、掛け直すこともがいる。マナーモードにしてあるので音はならな

えない出来事である。話を入れたら、別の友達と遊んでいたという。笑をしたら、その場所に来なかった。後で確認の電、先日、たまには合わないといけないかなと約束

「失言」と「虚言」《風の呟き》

菅原茂美

当然の事。原因は順送り入閣? 失言とは、辞書によると「言ってはいけない事を不注意で言ってしまう事」とある。それが事もを不注意で言ってしまう事」とある。それが事もを不注意で言ってしまう事」とある。それが事も

三千丈」などウイットに富む見事なホラ。 「虚言」は「失言」より罪が重い。私が本誌「風」の会に入会したのは、7年12月。その時、主筆の会に入会したのは、7年12月。その時、主筆の会に入会したのは、7年12月。その時、主筆の会に入会したのは、7年12月。その時、主筆の会に入会したのは、7年12月。その時、主筆の会に入会したのは、8年12月。

種統計や白書。理科年表、イミダス、百科事典。題などが主体。従ってその根拠は関連専門書、各の根拠を要する。私が書くものは人類史や環境問確信をもって真実のみを書き続けるのには、相当「嘘」とは真実ではない事なので物を書く時、

トによる検索などが根拠である。更に科学月刊誌の日経サイエンス。そして、ネッ

るので、その点はお許し願いたい。 はかと言えば、それは分からない。統計数字も条件次第で異なる。人口統計など刻々変わるので、件次第で異なる。人口統計など刻々変わるので、件次第で異なる。人口統計など刻々変わるので、しかし、これらの資料に、絶対「嘘偽り」がなるので、その点はお許し願いたい。

考人達で、東洋人にノーベル賞はまだ早い)受賞を逃した経 み、平和賞を受賞した経緯もある。 争を起こした当事者が、互いに策を練って手を組 故が多く臨床に応用される事はなかった。更に戦 緯もある。その他ポルトガルのエガス・モニスは、 た「刺激説」は、正当なものでありながら(当時選 にタールを塗り、世界で初めて、がんを発生させ あった。ところが、同時ノミネートされていた日 生するとしたもの。これはとんでもない間違いで 贈られた生理・医学賞。「寄生虫」によりがんが発 926年、デンマークのヨハネス・フィビゲルに が後に間違いと証明された事例もある。それは1 情もあるようだし。但しノーベル賞受賞そのもの ロボトミー手術を開発し受賞したが、副作用や事 本の山際勝三郎 (1863~1930) が、 ウサギの耳 完璧とは言えない。授賞決定にはドロドロの裏事 さてノーベル賞受賞クラスの論文だが、これも

創ったのは最も許せない罪』と批判した。大きいが、世界の人材を序列化するノーベル賞をイナマイトを発明して金儲けしたノーベルの罪もバーナード・ショウは『殺生と破壊のためのダ

(ウイキペディア)。そのうち2度貰った人は4人と1なおノーベル賞受賞者は、現在までに953人

23人(以下略)である。 団体。3度貰ったのは1団体。親子授賞は7組。 団体。3度貰ったのは1団体。親子授賞は7組。 団体。3度貰ったのは1団体。親子授賞は7組。 団体。3度貰ったのは1団体。親子授賞は7組。 団体。3度貰ったのは1団体。親子授賞は7組。 団体。3度貰ったのは1団体。親子授賞は7組。

で国会を空転している時ではない。
寄付集めなどする超低級な輩もいる。そんな論議校」と未許可にもかかわらず、嘘八百を並べ立て、校」と未許可にもかかわらず、嘘八百を並べ立て、ぎ出し、小学校に総理の名をつけ「○○記念小学影響は極めて大きい。ところが総理大臣の名を担影響は極めて大きい。ところが総理大臣の名を担

片や狂気の隣国様は、ミサイルなどボンボンぶ 片や狂気の隣国様は、ミサイルなどボンボンシ 片や狂気の隣国様は、ミサイルなどボンボンぶ 大変な意気込みである。原発や基地かなんとか、大変な意気込みである。原発や基地かなんとか、大変な意気込みである。原発や基地かなんとか、大変な意気込みである。原発や基地かなんとか、大変な意気込みである。原発や基地がない。有事の際、国民の生命・財産をいかにではない。有事の際、国民の生命・財産をいかに、大変な意気込みである。

なら実情に合わない、反対のための反対は、児戯動を阻止すべきではないのか?それができないの反する組織の活動など、命がけで真っ先にその活意隊出動を身をもって阻止しないのか?憲法に違る。ならばなぜその際、自衛隊違憲論者達は、自に自衛隊の献身的な貢献により復旧がなされていたする組織の活動など、命がけで真っ先にその活動を阻止すべきではないのか?それができないのり、意法のでは事をしている。というにはいる。

になれ!と言いたい。に等しいと言われても仕方あるまい。もっと大人

中国、朝鮮半島、日本は互いに儒教の教えを国中国、朝鮮半島、日本は互いに儒教の教えを国に著しい発展を遂げたのは、更に、「武士道教育」は、その地位についたらまず先輩に言われるのは、が加わったからとも言われる。世界主要国の首領に著しい発展を遂げたのは、更に、「武士道教育」に書して成長してきた。その中で、日本のみが特是として成長してきた。その中で、日本のみが特別を国、朝鮮半島、日本は互いに儒教の教えを国中国、朝鮮半島、日本は互いに儒教の教えを国のは、

れて木下明男

仰ぎ手を合わす 季節はずれの 長雨に、おもわず 天(そら)を

・はしりつゆ 明日は晴れよと 仰ぐそら



・夏草を ひねもす眺め 腰たたず呆然と眺めるだけで 足腰たたず雑草の強かさに



ついこの間まで春 もう夏だ

を感じるこの頃です。ついこの間まで春を待っていたのが懐かしい

夏

・春が去り 汗がしたたる 草むしり



筆の白井先生が、こう述べられた。全く同感。本年5月号「風に吹かれて」の項で、本会報主

私は 55 年前 (昭77)、高2の時、肺結核で1年留年した。当時結核治療に、抗生物質など欲々られる。栄養はあの食糧難時代なのに、我が家はられる。栄養はあの食糧難時代なのに、我が家はられる。栄養はあの食糧難時代なのに、我が家は高産農家なので、牛乳・バター・チーズ、鶏卵は、かなり豊富。お陰で、わずか1年の静養でほぼ回かなり豊富。お陰で、わずか1年の静養でほぼ回かなり豊富。お陰で、わずか1年の静養でほぼ回かなり豊富。お陰で、わずか1年の静養でほぼ回かなり豊富。お陰で、わずか1年の静養ではぼ回かなり豊富。お陰で、わずか1年の静養では、高2の時、肺結核で1年留もは、15年間、1871、高2の時、肺結核で1年留もは、15年間、1871、高2の時、肺結核で1年留もは、15年間、1871、高2の時、肺結核で1年留した。当時の高校は大学進学など微々をく考えにない。当時の高校は大学進学など微々をく考えにない。当時の高校は大学進学など微々をく考えにない。当時の高校は大学進学など微々をく考えにない。当時の高校は大学進学など微々をいる。

1年半。さあどうする?

1年半。さあどうする?

1年半。さあどうする?

1年半。さあどうする?

1年半。さあどうする?

1年半。さあどうする?

1年半。さあどうする?

1年半。さあどうする?

1年半。さあどうする?

欠点とも言えるが長所ともいえる。すぐ乗り乗りの私は何か一点に向けて突っ走る…というのが、に、随分大胆な事を言う人もいたもんだ。単細胞丈夫…と言われた。私の人生を左右する大事な時段の俺に1年以内で勝てるなら、数学の入試は大中力を養うため「囲碁」をやれという。そして初中力を養うため「囲碁」をやれという。そして初中力を養うため「囲碁」をいえる。

りきついらしい。

まも半年で初段の先生に勝てるようになった。先生は悔しがる事しきり。以後家庭教師まがいで私生は悔しがる事しきり。以後家庭教師まがいで私生がそれぞれの先生に手を回し、私に特訓指導をしてくれた。お陰で定員30人の岩手大学獣医学科してくれた。お陰で定員30人の岩手大学獣医学科してくれた。お陰で定員30人の岩手大学獣医学科してくれた。お陰で定員30人の岩手大学獣医学科とてくれた。お陰で定員30人の岩手大学獣医学科に一発合格。片寄りの強い私が合格など今では考えられない。現在、岩大獣医学科の入試は、かなりきついらしい。

は、学校の授業がつまらなくて、ずるけて授業をは、学校の授業がつまらなくて、ずるけて授業をは、学校の授業がつまらなくて、ずるけて授業をは、学校の授業がつまらなくて、ずるけて授業をは、学校の授業がつまらなくて、ずるけて授業をは、学校の授業がつまらなくて、ずるけて授業をは、学校の授業がつまらなくて、ずるけて授業をは、学校の授業がつまらなくて、ずるけて授業をは、学校の授業がつまらなくて、ずるけて授業をは、学校の授業がつまらなくて、ずるけて授業をは、学校の授業がつまらなくて、ずるけて授業をは、学校の授業がつまりである。

構成する元素がどう違うのか?

は子孫に遺伝するのか。 寝秀な人と俺とで体をな→その地球に生まれた人体は、どのような物質力は子孫に遺伝するのか。宇宙→銀河→太陽→地がどうやって「心」を産むのか? 物を食べるとそどうやって「心」を産むのか? 物を食べるとそどうやって「心」を産むのか?

リ時間が、私の一生の宝となった。でも殆ど変わりなし。あの当時、図書館でのサボれたもんだ。ガキの頃の疑問や思考回路は、現在授業など、全く関心なし。よくぞ卒業の単位が取まあ、途方もない疑問で頭が一杯。特に文系の

どこかに吹っ飛んでいくに違いない。として本当に身につくのであろうか?入学と共には、誠に不幸である。あんな勉強の仕方は、学問なまでも塾通いなどして突破せねばならない現象が、大学合格のために、無理やり、或いは浪人しが、大学合格のために、無理やり、或いは浪人しか、大学合格のために、無理やり、或いは浪人しなるできが、大学の格のために、無理やり、或いは浪人しないでもできる。

から、国費の無駄遣いは絶対に許せない。せてはいけない。私学と言えども国補があるのだの分数計算さえできない大学生を、絶対に卒業さ卒業は徹底的に絞り込む。今時みたいに、小学生対策として大学は、入学は広く受け入れるが、

思う。三つ子の魂、百までも…は真実。食を忘れて学んだ者は、しっかり一生身につくと学問というものは、本当に興味を持ち、正に寝

自ら選択してくれた事は嬉しい。

本は孫達が可愛くて、科学雑誌など読み聞かせ

私は孫達が可愛くて、科学雑誌など読み聞かせ

私は孫達が可愛くて、科学雑誌など読み聞かせ

らすかと思うと、夜も眠れない。
これには参った。偏屈爺が可愛い孫娘を危険にさカで野生動物保護の仕事をしたい…とか頑固一徹。になって、何が何でもその道に進みたい。アフリになって、何が何でもその道に進みたい。アフリところが内孫・外孫計5人の最後は現在高3女ところが内孫・外孫計5人の最後は現在高3女

【特別企画】

巻第六 - (二 - 1) 打田昇三の私本・平家物語

政まって考えて見ると、平家物語と言うからには 政まって考えて見ると、平家物語と言うからには 政まって考えて見ると、平家物語と言うからには 政まって考えて見ると、平家物語と言うからには 政まって考えて見ると、平家物語と言うからには 政まって考えて見ると、平家物語と言うからには 政まって考えて見ると、平家物語と言うからには と称した一族が代表的な平家であり、平家物語は平 と称した一族が代表的な平家であり、平家物語は平 と称した一族が代表的な平家であり、平家物語は平 と称した一族が代表的な平家であり、平家物語は平 を時代末期に其の中心的な人物で天皇の地位さえも 費(おびや)かすほど権力を得た平清盛と其の一族の 費(おびや)かすほど権力を得た平清盛と其の一族の も書かれているように平家は最初から頂点に立って も書かれているように平家は最初から頂点に立って も書かれているように平家は最初から頂点に立って

理屈から言うと、源氏や平家はもとより、天皇の西売仇である源氏と競い合いながら歴代の顧客でたのが平貞盛である。それに気が付いて実行に移そうとしないのである。それに気が付いて実行に移そうとしたのが平貞盛である。其処から維衡―正度―正衡―たのが平貞盛である。其処から維衡―正度―正衡―たのが平貞盛である。其処から維衡―正度―正衡―たのが平貞盛である。其処から維衡―正度―正衡―たのが平貞盛である。其処から維衡―正度―正衡―たのである。其処から維衡―正度―正衡―の商売仇である源氏と競い合いながら歴代の顧客でいた。

営業した源氏は、商売下手な為に打つ手打つ手が裏の乱と平治の乱が起こり、チャンス到来と積極的に上に藤原一族でも程度の低い権力争いが有って保元白河天皇(法皇)の頃に皇族の関係がギクシャクした河天皇(法皇)、鳥羽天皇(上皇)、崇徳天皇(上皇)、後三ろが平安時代後期になると、皇室内部でも白

目に出て倒産してしまった。

保元の乱では崇徳上皇方が負けたのだが、清盛の保元の乱では崇徳上皇の守役であったから、合軍が向いて来たのであるが変人同士(天皇と清盛)が何で強い清盛を呼ばないの!」と怒ったので後白河強きこと平宗の如くにして召さざること有らんや=ばなかった。「日本外史」に依れば此の時に近衛天皇戦準備の段階では対立する後白河天皇側が清盛を呼ばないの!」と怒ったから、合果が備の段階では対立する後白河天皇側が清盛を呼ばないのまが、清盛の保元の乱では崇徳上皇方が負けたのだが、清盛の

強く成り過ぎた平家に対して、西光法師、藤原成強く成り過ぎた平家に対して、西光法師、藤原成などが後白河天皇(法皇)の意向を汲んで、何とか別に反発した法皇の子・以仁王が、生き残り源氏のたが安徳天皇を強引に即位させる。平家の奢(お)がに反発した法皇の子・以仁王が、生き残り源氏のたのだが、是が刺激となって平家に対する諸国のしたのだが、是が刺激となって平家に対する諸国の下満は徐々に高まり源氏本来の地である東国では源のかって進撃を開始してきた。平家興亡に関わる一大事な筈であるが短期間に体質が公家化してしまったのだが、是が刺激となって平家に対して、西光法師、藤原成強く成り過ぎた平家に対して、西光法師、藤原成強く成り過ぎた平家に対して、西光法師、藤原成強く成り過ぎた平家に対して、西光法師、藤原成ないる。

と開き直っていたほうが良かったように思う。御落しろ最初から堂々と「俺が天皇の血筋で何が悪い!」ろう。平清盛も無理な言い訳をする必要は無く、むていたから、皇室の血筋が漏れて来ることもあった家たちは庶民の苦労に関係なく好き勝手なことをし由らしき説が幾つか伝わるのだが、当時は天皇や公由らしき説が幾つか伝わるのだが、当時は天皇や公田・洋盛が「天皇の子」と言われるようになった理

したのであろう。 出せず必要以上に権力を振り回し過ぎて平家は自滅胤(ごらくいん)という引け目があって、それを表面に

もしない強敵なのである。
新顔の敵・木曾義仲が平家を土台から揺るがす予想来」で緊急報告が飛び込んでくる。そこに登場するも、次第に多角的な描写に変わり、先ずは「飛脚到なかったから、半端な王朝物に近かった「平家物語」

飛脚到来(ひきゃくとうらい)のこと

だ。「宇治拾遺物語」の「伯母の事」に歌人・伊勢大 平繁盛の系統である。繁盛には三人の男子が居り、 長男の維幹は筑波山麓に土着して常陸大掾職を継い の弟で平将門追討に協力した割には知られていない か?」と心配する声も少なからず聞こえたのである。 弱体化した平家軍の中には「本当に大丈夫であろう った。「なるほど」と納得する者も居る中で、 令を下せば容易に退治してくれるであろう…」と言 兄弟は共に大勢の家臣を抱えているから、 裔である城太郎助長、同苗・四郎助茂が居る。彼ら 国の軍勢が敵に回ろうとも越後国には余五将軍の末 ないが、そちらの方は心配するに及ばない。 清盛入道は落ち着いていて「基礎だか土台だか知ら は「関東だけでなく木曾でも…」と騒ぎ立てたが、 義仲の動向について情報が伝えられた平家の者たち 遠くは無い。前章段で平家を討つ決意を固めた木曾 との境に近いから、平家の本拠である京の都からも 平家が期待している「城一族」というのは平貞盛 木曾という地域は信濃国でも南の端にあり美濃国 討伐の命

が「城氏」を称していた。い、北陸地方の官職に任官して現地に土着し、子孫大夫として登場している。その維幹の弟が維持と言輔の娘を金の力で騙して連れ去った大豪族・多気の

の命令が来たのである。

平家物語には「養和元年(二八二)二月一日、越平家物語には「養和元年(二八二)二月一日、越平家物語には「養和元年(二八二)二月一日、越平家物語には「養和元年(二八二)二月一日、越

斜陽化した人事面での「平家の弱さ」なのであろう。 は河内国石河郡 (大阪府南河内) に住む地元の源氏・武は河内国石河郡 (大阪府南河内) に住む地元の源氏・武は河内国石河郡 (大阪府南河内) に住む地元の源氏・武彦の武士だが、季定は清和源氏の末裔であるから一歩る、との情報があり、清盛は軍勢を差し向けた。討る、との情報があり、清盛は軍勢を差し向けた。討る、との情報があり、清盛は軍勢を差し向けた。討る、との情報があり、清盛は軍勢を差し向けた。討る、との情報があり、清盛は軍勢を差し向けた。討る、との情報があり、清盛は軍勢を差し向けた。討る、との情報があり、清盛は軍勢を差し向けた。討違えば敵に変る要素はある。こう言うところが、間違えば敵に変る要素はある。こう言うところが、間違えば敵に変る要素はある。こう言うところが、問題を持ちない。

職太郎義家の後継者である。勇猛過ぎて対馬国司に職大郎義家の消息については幕末の鞍馬天狗のように謎が多家は陽が当たり源氏は日陰が多くなるのだが、源義たのが平清盛の祖父・正盛である。此の辺りから平されてしまった。その時に政府の命令で追討に当っされてしまった。その時に政府の命令で追討に当っされてしまった。

ず北国の武士が背くのさえ以外なのに、九州まで敵 郎以下、臼杵(うすき)次郎、戸次(へつぎ)次郎、 が来て宇佐八幡宮の大宮司から「九州の者は緒方三 と躍起になっている。河内源氏の石河一族が僅かな ら平清盛にも残された時間は少ないのだが平家物語 は嘆いた。 州松浦党に至るまで、悉く平家を離れて源氏に味方 った。そして十二日には九州からの早飛脚で知らせ れる。十一日には石河一族が負けて首だけが橋を渡 手勢で平家に反抗したのが治承五年二月十日と思わ は此の章段で切羽詰まった平家の実情を説明しよう に回るのはどうしたことであろうか…」と平家の者 した!」旨の知らせが齎されたから「東国のみなら それは兎も角、 次の章段は 「入道死去」であるか 九

十六日には伊予国(愛媛)からも飛脚が到来して次のことが分かった。去年の冬頃に豪族・越智一門である河野四郎道清を討ちとった。子息の河野四郎道信となり河野道清を討ちとった。子息の河野四郎道信となり河野道清を討ちとった。子息の河野四郎道信となり河野道清を討ちとった。子息の河野四郎道信となり河野道清を討ちとった。子息の河野四郎道信となり河野道清を対めとする四国の者たちが皆、一緒に戦っていたので傍に居なかった。父を討たれた道信は何としても西寂を討とうと、その機会を何た道信は何としても西寂を討とうと、その機会を何た道信は何としても西寂を討とうと、その機会を何た道信は何としても西寂を討とうと、その機会を何た道信は何としても西寂を討とうと、その機会を伺には、からも飛脚が到来して次のことが

が生け捕りにされた。四郎らは高直城に西寂を連行 ところを斬り伏せられたり、射倒されて、 酔い伏してしまった。其処へ河野四郎に従う百余人 たと伝えられる。 して、その首を鋸 は居たのだが急な事とて対応出来ずに慌てふためく の勢が押し寄せて来た。入道西寂の勢力も三百余人 めて大盤振る舞いをし、 五日に備後国鞆の浦 河野道清を討った額入道は、 (はりつけ)にしたか何れにしても、 (のこぎり) で切ったか、 (福山) に渡り、現地の遊女を集 遊び疲れて前後も知らずに 四国を鎮めて正月十 丁寧に殺され 先ず西寂 或いは

ふるさと風の会会員募集中!!

会報「ふるさと風」も、お蔭様で12年目となりました。ふるさと風の会では、「ふるさと(霞ヶ浦を中心とした周辺地域)の歴史・文化の再発見と創造を考える」仲間を募集しております。自分達の住む国の暮らしと文化について真面目に考え、声高くふるさとを語り、考える方々の入会をお待ちしております。会の集まりは、月初めに会報作りを兼ねた懇親会と月末に雑談:勉強会を行っております。

○会費は月額 2,000 円。(会報印刷等の諸経費)

ふるさと風の会

http://www.furusato-kaze.com/

編集事務局 〒315-0001 石岡市石岡13979-2 石岡市石岡13979-2 (白井啓治方)

事が行われた例は嘉承七年(二一〇七)堀河天皇の喪

に斬られ、見せしめとして都大路を明け方に首だけ道義基は討死し、義兼は負傷して捕らえられ十一日始まって勇戦力戦しても叶わない。多くは討たれ入氏の館内には百騎ほどの勢力しか居ないから合戦が

高倉天皇の喪中であったのに其の様な

平家軍は三千余騎の軍勢で攻め寄せたのだが石河

歩かされた。

中に対馬守義親の首が渡された例がある。

義親は八